

解説文作成前後の満足度調査 データ集

凸版印刷株式会社

目次

調査概要	=====	2
------	-------	---

調査結果サマリー	=====	3
----------	-------	---

文化財	=====	9
-----	-------	---

解説文評価	増上寺 経蔵	10
-------	--------	-------	----

行動変容評価	増上寺 経蔵	12
--------	--------	-------	----

解説文評価	増上寺 三解脱門	14
-------	----------	-------	----

行動変容評価	増上寺 三解脱門	16
--------	----------	-------	----

解説文評価	増上寺 宝物展示館・五百羅漢	18
-------	----------------	-------	----

行動変容評価	増上寺 宝物展示館・五百羅漢	20
--------	----------------	-------	----

自然	=====	22
----	-------	----

解説文評価	釧路湿原	23
-------	------	-------	----

行動変容評価	釧路湿原	25
--------	------	-------	----

解説文評価	富士箱根伊豆	27
-------	--------	-------	----

行動変容評価	富士箱根伊豆	29
--------	--------	-------	----

解説文評価	大山隠岐	31
-------	------	-------	----

行動変容評価	大山隠岐	33
--------	------	-------	----

観光	=====	35
----	-------	----

解説文評価	岡山後楽園 概要	36
-------	----------	-------	----

行動変容評価	岡山後楽園 概要	38
--------	----------	-------	----

解説文評価	岡山後楽園 能舞台	40
-------	-----------	-------	----

行動変容評価	岡山後楽園 能舞台	42
--------	-----------	-------	----

解説文評価	岡山後楽園 八橋・カキツバタ	44
-------	----------------	-------	----

行動変容評価	岡山後楽園 八橋・カキツバタ	46
--------	----------------	-------	----

観光地解説文接触姿勢	=====	48
------------	-------	----

観光地解説文の重視項目	49
-------------	-------	----

行動 解説文に求める情報内容	51
----------------	-------	----

調査資料	=====	53
------	-------	----

調査票	54
-----	-------	----

使用した解説文	57
---------	-------	----

調査概要

調査目的	本事業で作成をした解説文を日本への観光旅行の経験のある外国人に熟読をいただき、解説文の評価（事前・事後）、充実度、解説文による行動変容などを調査する。										
調査観光対象	増上寺（文化財）、釧路湿原・富士箱根伊豆・大山隠岐（自然）、岡山後楽園（観光）										
調査対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・調査会社保有の調査モニターを対象 ・英語の読み書きができる外国人（欧米および、アジア圏） ・日本への観光旅行経験者かつ日本観光に興味のある人 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div data-bbox="444 514 850 549">【文化財】</div> <div data-bbox="946 514 1159 549">【自然】</div> <div data-bbox="1410 514 1622 549">【観光】</div> </div> <table border="1" style="margin-top: 10px; width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>言語圏</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>英語圏</td> <td>25.0%</td> </tr> <tr> <td>準英語圏</td> <td>25.0%</td> </tr> <tr> <td>非英語圏（アジア）</td> <td>25.0%</td> </tr> <tr> <td>非英語圏（欧州）</td> <td>25.0%</td> </tr> </tbody> </table>	言語圏	割合	英語圏	25.0%	準英語圏	25.0%	非英語圏（アジア）	25.0%	非英語圏（欧州）	25.0%
言語圏	割合										
英語圏	25.0%										
準英語圏	25.0%										
非英語圏（アジア）	25.0%										
非英語圏（欧州）	25.0%										
調査方法	インターネット調査 （新型コロナウイルスの影響で例年の観光地現地でのアンケート調査の実施は不可能となったため、インターネット調査に切り替えて実施した）										
調査期間	2021年1月5日（火）～ 1月20日（水）										
調査結果の見方	<ul style="list-style-type: none"> ・ Nは回答者数を表している。 ・ 回答率(%)は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示している。このため、合計数値は必ずしも100%とはならない場合がある。 ・ 設問の回答には、単一回答と複数回答がある。複数回答の設問は、回答率(%)の合計が100%を超える場合がある。 										

調査結果サマリー

解説文ワード数	事業前	事業後
文化財		
経蔵	45	262
三解脱門	86	272
宝物展示館五百羅漢	421	318
自然		
釧路湿原	143	145
富士箱根伊豆	100	184
大山隠岐	94	253
観光		
概要	207	497
能舞台	67	412
八橋・カキツバタ	57	157

文化財

- 解説文の評価は事業前解説文、行動変容は事業後解説文の方が高評価となった。
- 解説文の評価での上位は、**知りたい情報が含まれていること**。
- 行動変容では、**周辺施設に足を運びたくなったこと**が高評価のポイントとなっている。

自然

- 解説文評価は事業前解説文、行動変容は事業後解説文が高評価。
- 事業解説文は、**適切な表現**がある点を評価つれているが、事業前解説文の評価を下回っている。
- 行動変容では、**周辺施設に足を運びたくなったこと**が高評価のポイントとなっている。

観光

- 解説文評価、行動変容ともに事業前解説文が高評価だった。
- 解説文評価では、**知らない人名地名を詳細に説明**が高評価。事業前を上回る評価だった。
- 行動変容においては、**この場所が魅力的**等が上位だが、事業前解説文の数値を下回っている。

	文化財 N=312 (増上寺)		自然 N=264 (釧路湿原・富士箱根伊豆・大山隠岐)		観光 N=264 (岡山後楽園)	
	事業前	事業後	事業前	事業後	事業前	事業後
解説文評価 (全9項目平均)	73.2%	72.0% -1.2%	76.6%	74.4% -2.2%	80.9%	75.3% -5.6%
※上位3項目	① 知りたい情報が含まれている 71.6% < 75.4%	① 解説対象を説明する上で適切な表現 78.3% > 77.5%	① 知らない人名・地名を詳細に説明 74.5% < 79.8%			
	② 解説対象を説明する上で適切な表現 76.6% > 75.1%	② 知りたい情報が含まれている 74.4% < 77.2%	② 解説対象を説明する上で適切な表現 82.8% > 79.7%			
	③ 知らない人名・地名を詳細に説明 66.1% < 74.1%	③ 読みやすい解説文だ 83.2% > 76.1%	③ 興味深い内容である 78.4% > 77.4%			
行動変容 (全7項目平均)	67.0%	68.5% +1.5%	67.9%	68.2% 0.3%	74.5%	73.0% -1.5%
※上位3項目	① 周辺観光施設に足を運びたくなった 73.8% < 77.6%	① 周辺観光施設に足を運びたくなった 74.1% < 75.6%	① この場所が魅力的に感じた 81.7% > 81.3%			
	② この場所が魅力的に感じた 76.1% < 76.2%	② この場所が魅力的に感じた 73.5% < 75.1%	② 周辺観光施設に足を運びたくなった 80.7% > 80.5%			
	③ 他地域の解説文も読みたくなった 70.0% < 72.1%	③ 他地域の解説文も読みたくなった 71.1% > 70.7%	③ 他地域の解説文も読みたくなった 80.1% > 76.1%			

※事業解説文が高く評価された上位3項目

赤字表記は、両解説文を比較しての高い数値

±%は、事業解説文からみた数値差

解説文ワード数	事業前	事業後
文化財		
経蔵	45	262
三解脱門	86	272
宝物展示館五百羅漢	421	318
自然		
釧路湿原	143	145
富士箱根伊豆	100	184
大山隠岐	94	253
観光		
概要	207	497
能舞台	67	412
八橋・カキツバタ	57	157

文化財
<ul style="list-style-type: none"> ● 解説文評価、行動変容とも事業後解説文が事業前解説文を上回った。 ● 解説文評価では、知らない人名地名を詳細に説明等を中心に事業前解説文を上回る高評価。 ● 行動変容においてはこの場所が魅力的等が高い評価を得て、事業前解説文を上回っている。

自然
<ul style="list-style-type: none"> ● 解説文評価、行動変容とも事業後解説文が事業前解説文を上回った。 ● 事業解説文は、読みやすいの評価が最も高く、事業前解説文を上回っている。 ● 行動変容では、この場所が魅力的が高評価。やはり事業前解説文を上回る高い評価を得ている。

観光
<ul style="list-style-type: none"> ● 解説文評価、行動変容ともに事業前解説文の方が高評価だった。 ● 解説文評価では、知らない人名地名を詳細に説明が、行動変容においてはこの場所が魅力的の評価が高く、事業前解説文を上回っているが、一般的に事業前解説文の方が支持されている。

	文化財 N=78 (増上寺)		自然 N=66 (釧路湿原・富士箱根伊豆・大山隠岐)		観光 N=66 (岡山後楽園)	
	事業前	事業後	事業前	事業後	事業前	事業後
解説文評価 (全9項目平均)	75.3%	76.3% +1.0%	75.6%	78.9% +3.3%	83.2%	79.2% -4.0%
※上位3項目	① 知らない人名・地名を詳細に説明	67.5% < 81.2%	① 読みやすい解説文だ	82.8% < 85.4%	① 知らない人名・地名を詳細に説明	75.3% < 87.9%
	② 解説対象を説明する上で適切な表現	78.6% < 79.9%	② 解説対象を説明する上で適切な表現	79.3% < 80.8%	② 専門用語の使用が無く、読みやすい	87.4% > 85.4%
	③ 知りたい情報が含まれている	70.5% < 77.8%	③ 解説文の見た目に違和感がない	76.3% < 80.3%	③ 解説対象を説明する上で適切な表現	86.4% > 84.8%
行動変容 (全7項目平均)	65.7%	68.6% +2.9%	62.7%	67.1% +4.4%	72.4%	70.9% -1.5%
※上位3項目	① この場所が魅力的に感じた	77.8% < 82.1%	① この場所が魅力的に感じた	71.2% < 79.3%	① この場所が魅力的に感じた	85.9% < 87.9%
	② 周辺観光施設に足を運びたくなった	76.1% < 77.4%	② 周辺観光施設に足を運びたくなった	70.2% < 75.3%	② 他地域の解説文も読みたくなった	82.8% > 80.3%
	③ 他地域の解説文も読みたくなった	72.6% < 74.8%	③ 他地域の解説文も読みたくなった	67.7% < 70.2%	② 周辺観光施設に足を運びたくなった	81.3% > 80.3%

※事業解説文が高く評価された上位3項目

赤字表記は、両解説文を比較しての高い数値

±%は、事業解説文からみた数値差

解説文ワード数	事業前	事業後
経蔵	45	262
三解脱門	86	272
宝物展示館五百羅漢	421	318

- 解説文評価としては、全体（全言語圏）では事業後解説文が事業前解説文を下回っているが、英語圏および非英語圏_欧州では事業後解説の方が高い評価を得ている。どの言語圏において高評価だったのが、知らない人名地名を詳細に説明していること。
- 行動変容項目に関しては、多くの言語圏で事業後解説文の数値が高い評価をほ得ているが、非英語圏_アジアにおいてのみ事業前解説文を下回る評価だった。

【文化財】 3 解説文平均		全体		英語圏		準英語圏		非英語圏		非英語圏_アジア		非英語圏_欧州	
		N=312		N=78		N=78		N=156		N=78		N=78	
		事業前	事業後	事業前	事業後	事業前	事業後	事業前	事業後	事業前	事業後	事業前	事業後
解説文評価	文章量として適切だ	69.4	65.9	68.4	67.5	67.1	67.9	71.2	64.1	67.9	56.4	74.4	71.8
	読みやすい解説文だ	77.4	70.2	80.8	76.5	80.8	69.7	73.9	67.3	72.6	59.4	75.2	75.2
	この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ	76.6	75.1	78.6	79.9	78.2	75.2	74.8	72.6	73.5	67.1	76.1	78.2
	知らない人名、地名等について、詳細に説明されている	66.1	74.1	67.5	81.2	68.8	80.8	64.1	67.3	56.8	59.8	71.4	74.8
	専門的な用語の使用が無く、読みやすい	77.0	71.1	79.5	77.4	82.9	70.9	72.9	68.2	73.1	62.8	72.6	73.5
	知りたい情報が含まれている解説文だ	71.6	75.4	70.5	77.8	72.2	78.6	71.8	72.6	73.1	70.5	70.5	74.8
	情報が簡潔に整理されている	74.6	72.9	75.6	74.4	73.5	75.2	74.6	70.9	73.1	67.9	76.1	73.9
	表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない	72.4	71.0	79.9	76.5	76.5	74.4	66.7	66.5	65.0	61.1	68.4	71.8
興味深い内容である	73.3	72.6	76.5	75.2	72.6	73.5	72.0	70.7	69.7	65.8	74.4	75.6	
行動変容	この場所が魅力的に感じた	76.1	76.2	77.8	82.1	75.6	77.8	75.4	72.4	67.9	62.0	82.9	82.9
	もっと長い時間滞在したくなった	63.9	65.6	63.2	65.8	65.8	67.9	63.2	64.3	55.6	57.7	70.9	70.9
	再度訪れたいくなった	63.0	62.8	57.7	58.1	65.4	68.8	64.5	62.2	59.4	53.0	69.7	71.4
	他の地域の解説文も読みたくなった	70.0	72.1	72.6	74.8	76.5	78.6	65.4	67.5	62.8	65.0	67.9	70.1
	周辺の観光施設に足を運びたいくなった	73.8	77.6	76.1	77.4	78.6	84.2	70.3	74.4	66.2	65.8	74.4	82.9
	有料での体験をしたり、関連商品を購入したいくなった	55.0	58.3	48.3	55.6	57.3	60.3	57.3	58.8	55.6	56.4	59.0	61.1
	もっと深く知りたくなった(調べたくなった)	67.1	67.2	64.1	66.7	70.5	73.1	66.9	64.5	67.1	61.5	66.7	67.5
解説文評価項目・平均	73.2	72.0	75.3	76.3	74.7	74.0	71.3	68.9	69.4	63.4	73.2	74.4	
行動変容項目・平均	67.0	68.5	65.7	68.6	70.0	73.0	66.1	66.3	62.1	60.2	70.2	72.4	

ピンク色付けの項目は、事業解説>高品質翻訳

グレー色付けの項目は、事業解説<高品質翻訳

なお小数点1位までの表示では同数値でも、2位以下で差が生じているためにいずれかに色付けされる項目が存在する

解説文ワード数	事業前	事業後
釧路湿原	143	145
富士箱根伊豆	100	184
大山隠岐	94	253

- 多くの言語圏で事業後解説文の評価が事業前解説文を下回っているが、英語圏では高い評価を得ており、ほとんどの評価項目で事業前解説文をリードする高い数値が示されている。
- 行動変容項目についても、英語圏での事業後解説文の評価が高いが、準英語圏で最も高い評価。この2言語圏ではほとんどの評価項目で高い数値になっているが、非英語圏では逆に事業前解説文の方が高評価となっている。全体では事業後解説文の評価が上回った。

【自然】3解説文平均

		全体		英語圏		準英語圏		非英語圏		非英語圏_アジア		非英語圏_欧州	
		N=264		N=66		N=66		N=132		N=66		N=66	
		事業前	事業後	事業前	事業後	事業前	事業後	事業前	事業後	事業前	事業後	事業前	事業後
解説文評価	文章量として適切だ	79.9	72.1	77.3	78.3	80.3	67.7	81.1	71.2	78.8	68.2	83.3	74.2
	読みやすい解説文だ	83.2	76.1	82.8	85.4	84.8	71.2	82.6	74.0	80.3	70.2	84.8	77.8
	この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ	78.3	77.5	79.3	80.8	77.8	76.3	78.0	76.5	74.7	72.7	81.3	80.3
	知らない人名、地名等について、詳細に説明されている	68.4	71.6	64.1	73.2	72.2	74.7	68.7	69.2	65.7	63.6	71.7	74.7
	専門的な用語の使用が無く、読みやすい	79.1	74.1	76.3	76.8	81.8	72.7	79.0	73.5	72.7	71.7	85.4	75.3
	知りたい情報が含まれている解説文だ	74.4	77.2	70.7	79.8	75.3	76.3	75.8	76.3	74.2	73.2	77.3	79.3
	情報が簡潔に整理されている	78.3	72.8	81.3	77.8	80.3	73.2	75.8	70.2	73.7	65.7	77.8	74.7
	表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない	74.0	73.9	76.3	80.3	76.3	71.2	71.7	72.0	70.2	62.1	73.2	81.8
	興味深い内容である	73.7	73.8	72.2	77.8	72.2	72.2	75.3	72.7	72.7	64.6	77.8	80.8
行動変容	この場所が魅力的に感じた	73.5	75.1	71.2	79.3	74.2	75.3	74.2	73.0	69.7	67.7	78.8	78.3
	もっと長い時間滞在したくなった	65.3	64.0	61.6	61.6	68.7	68.7	65.4	62.9	59.6	58.6	71.2	67.2
	再度訪れたいくなった	63.8	64.4	59.1	65.7	68.7	70.7	63.6	60.6	61.1	56.1	66.2	65.2
	他の地域の解説文も読みたいくなった	71.1	70.7	67.7	70.2	76.8	79.8	69.9	66.4	67.7	60.6	72.2	72.2
	周辺の観光施設に足を運びたいくなった	74.1	75.6	70.2	75.3	78.8	82.3	73.7	72.5	68.7	67.2	78.8	77.8
	有料での体験をしたり、関連商品を購入したいくなった	58.3	57.8	48.0	50.0	63.6	64.6	60.9	58.3	58.1	55.6	63.6	61.1
	もっと深く知りたくなった(調べたくなった)	69.0	69.7	61.1	67.7	73.7	72.7	70.7	69.2	71.2	67.7	70.2	70.7
解説文評価項目・平均	76.6	74.4	75.6	78.9	77.9	72.8	76.4	72.8	73.7	68.0	79.2	77.7	
行動変容項目・平均	67.9	68.2	62.7	67.1	72.1	73.4	68.4	66.1	65.2	61.9	71.6	70.3	

ピンク色付けの項目は、事業解説＞高品質翻訳

グレイ色付けの項目は、事業解説＜高品質翻訳

なお小数点1位までの表示では同数値でも、2位以下で差が生じているためにいずれかに色付けされる項目が存在する

解説文ワード数	事業前	事業後
概要	207	497
能舞台	67	412
八橋・カキツバタ	57	157

- 解説文評価項目、行動変容項目ともにすべての言語圏で事業前解説文の評価が事業後解説文を上回る結果だった。
- 解説文の評価に関しては、知らない地名人名を詳細に説明の項目では全言語圏で事業後解説文の方が高い評価を得ている。
- 行動変容項目では、各言語圏とも周辺観光施設に足を運びたくなったことに対する評価が高いが、全体で見ると事業前解説文の数値を若干下回っている。

【観光】3解説文平均

		全体		英語圏		準英語圏		非英語圏		非英語圏_アジア		非英語圏_欧州	
		N=264		N=66		N=66		N=132		N=66		N=66	
		事業前	事業後	事業前	事業後	事業前	事業後	事業前	事業後	事業前	事業後	事業前	事業後
解説文評価	文章量として適切だ	81.1	64.1	80.3	59.1	78.8	65.7	82.6	65.9	80.3	62.1	84.8	69.7
	読みやすい解説文だ	87.4	74.5	91.4	78.8	84.8	70.7	86.6	74.2	85.9	70.7	87.4	77.8
	この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ	82.8	79.7	86.4	84.8	82.3	74.7	81.3	79.5	78.3	76.8	84.3	82.3
	知らない人名、地名等について、詳細に説明されている	74.5	79.8	75.3	87.9	76.3	77.8	73.2	76.8	68.2	72.2	78.3	81.3
	専門的な用語の使用が無く、読みやすい	83.3	75.5	87.4	85.4	82.8	71.2	81.6	72.7	81.8	70.2	81.3	75.3
	知りたい情報が含まれている解説文だ	78.9	77.1	78.3	78.8	78.3	72.2	79.5	78.8	76.3	74.7	82.8	82.8
	情報が簡潔に整理されている	83.1	75.2	84.8	74.2	81.3	71.2	83.1	77.8	78.8	76.8	87.4	78.8
	表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目には違和感がない	78.1	74.6	83.3	82.8	73.2	71.2	78.0	72.2	77.3	69.7	78.8	74.7
	興味深い内容である	78.4	77.4	81.8	81.3	75.8	71.7	78.0	78.3	74.7	72.2	81.3	84.3
行動変容	この場所が魅力的に感じた	81.7	81.3	85.9	87.9	75.8	70.2	82.6	83.6	74.7	78.3	90.4	88.9
	もっと長い時間滞在したくなった	70.3	71.8	69.2	68.2	66.7	67.2	72.7	76.0	65.2	69.2	80.3	82.8
	再度訪れたいくなった	70.3	68.7	63.6	63.6	70.2	67.2	73.7	72.0	66.7	63.1	80.8	80.8
	他の地域の解説文も読みたくなった	80.1	76.1	82.8	80.3	77.3	72.2	80.1	76.0	74.2	69.7	85.9	82.3
	周辺の観光施設に足を運びたいくなった	80.7	80.5	81.3	80.3	80.3	78.3	80.6	81.8	73.2	76.8	87.9	86.9
	有料での体験をしたり、関連商品を購入したいくなった	65.0	63.1	55.6	51.5	64.1	61.1	70.2	69.9	67.7	66.2	72.7	73.7
	もっと深く知りたくなった(調べたくなった)	73.6	69.3	68.7	64.6	70.2	64.1	77.8	74.2	73.7	70.7	81.8	77.8
解説文評価項目・平均	80.9	75.3	83.2	79.2	79.3	71.8	80.4	75.1	77.9	71.7	82.9	78.6	
行動変容項目・平均	74.5	73.0	72.4	70.9	72.1	68.6	76.8	76.2	70.8	70.6	82.8	81.9	

ピンク色付けの項目は、事業解説＞高品質翻訳

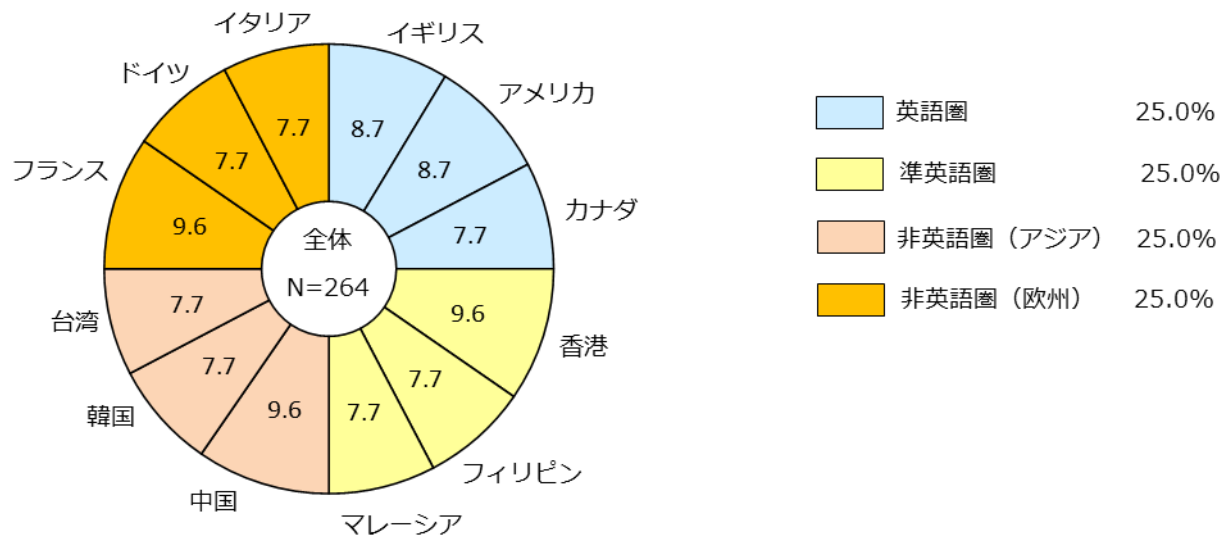
グレイ色付けの項目は、事業解説＜高品質翻訳

なお小数点1位までの表示では同数値でも、2位以下で差が生じているためにいずれかに色付けされる項目が存在する

文化財

増上寺 - 経蔵／三解脱門／宝物展示館・五百羅漢

【回答者属性】



解説文の評価 (解説文印象評価) 【文化財】 増上寺 (経蔵)

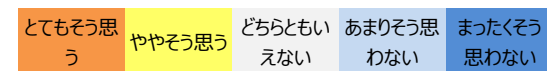
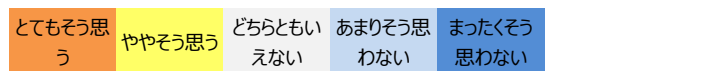
【Q2】この解説文を読んで、どのように感じましたか (SA)

「情報が簡潔に整理されている」が事業解説文で最も満足度 (そう思う計) が高い。

既存解説文に比べ事業解説文が高いのは3項目で、「知らない人名、地名等について、詳細に説明されている」の差が最も大きい。

既存解説文

事業解説文

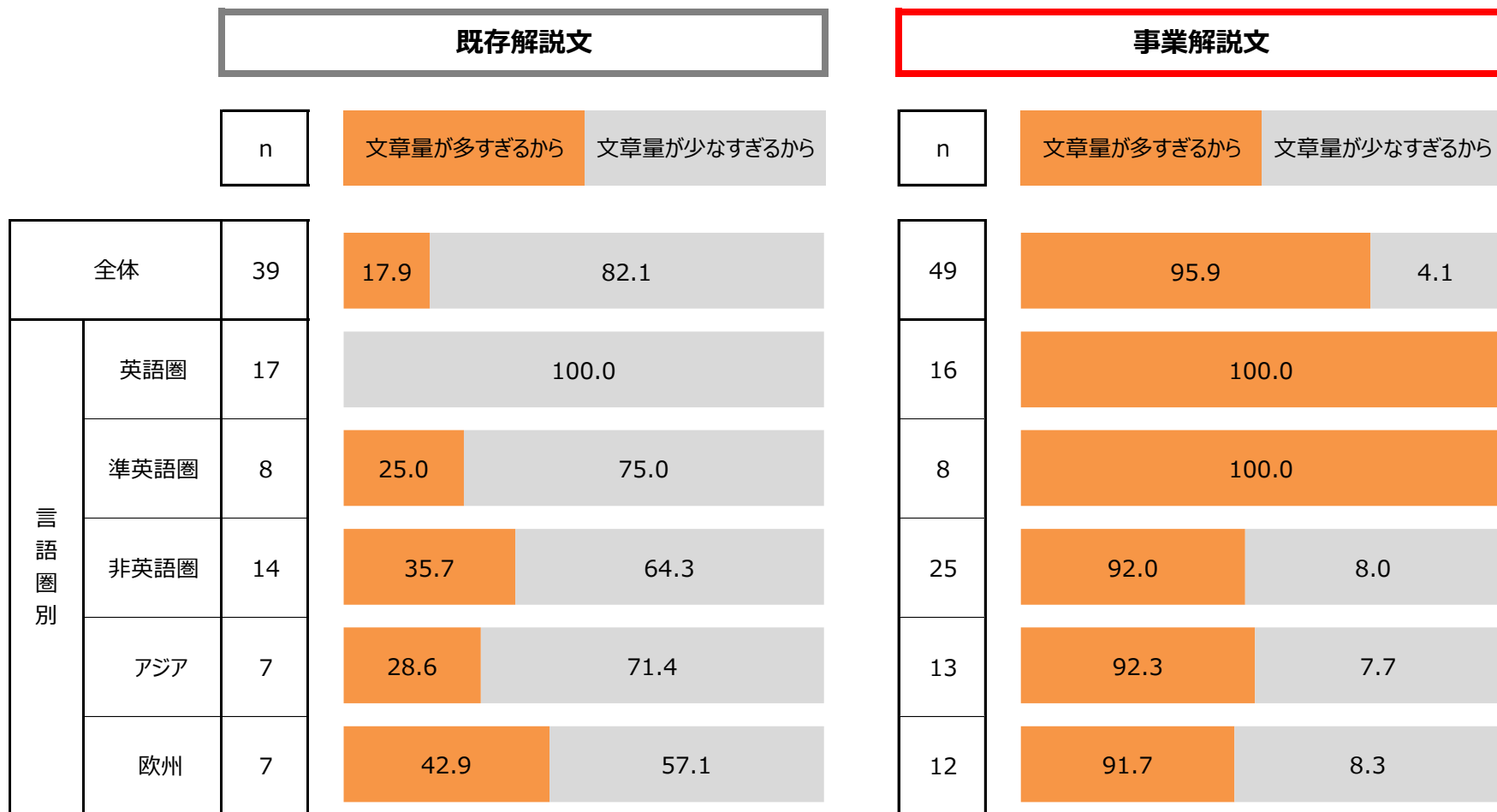


	N =	0%	20%	40%	60%	80%	100%	そう思う計	そう思わない計
文章量として適切だ	312		34.3	42.9	10.3	8.0	4.5	77.2	12.5
読みやすい解説文だ	312		51.9	33.7	11.2	2.2	1.0	85.6	3.2
この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ	312		38.5	41.3	15.7	2.9	1.6	79.8	4.5
知らない人名、地名等について、詳細に説明されている	312		26.3	34.0	20.8	12.8	6.1	60.3	18.9
専門的な用語の使用が無く、読みやすい	312		36.9	42.0	15.1	4.8	1.3	78.8	6.1
知りたい情報が含まれている解説文だ	312		28.5	41.7	21.5	6.1	2.2	70.2	8.3
情報が簡潔に整理されている	312		36.9	41.0	18.3	1.9	1.9	77.9	3.8
表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない	312		35.3	38.5	20.8	3.8	1.6	73.7	5.4
興味深い内容である	312		31.7	40.7	19.6	6.4	1.6	72.4	8.0

	0%	20%	40%	60%	80%	100%	そう思う計	そう思わない計
文章量として適切だ		30.4	39.4	14.4	12.2	3.5	69.9	15.7
読みやすい解説文だ		31.4	38.5	19.2	9.0	1.9	69.9	10.9
この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ		32.7	42.3	17.3	5.8	1.9	75.0	7.7
知らない人名、地名等について、詳細に説明されている		37.8	37.2	17.6	5.4	1.9	75.0	7.4
専門的な用語の使用が無く、読みやすい		29.2	42.6	18.9	6.7	2.6	71.8	9.3
知りたい情報が含まれている解説文だ		34.9	40.4	17.3	6.4	1.0	75.3	7.4
情報が簡潔に整理されている		31.7	45.8	13.8	6.4	2.2	77.6	8.7
表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない		32.4	38.8	20.8	6.4	1.6	71.2	8.0
興味深い内容である		34.6	38.1	18.9	6.4	1.9	72.8	8.3

解説文の評価 (解説文印象評価) 【文化財】 増上寺 (経蔵)

【Q2】 文章量が適切でないと感じた人に→ なぜ適切でないと感じましたか (SA)



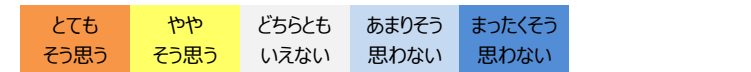
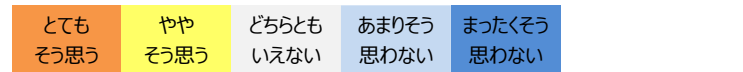
解説文の評価（観光地での行動変容評価） 【文化財】 増上寺（経蔵）

【Q4】この解説文を読んだことによって、この観光地についての印象はどのように変化しましたか (SA)

「周辺の観光施設に足を運びたくなった」が事業解説文で最も行動変容（そう思う計）が高い。
 既存解説文に比べ事業解説文が高いのは6項目で、「有料での体験をしたり、関連商品を購入したくなった」の差が最も大きい。

既存解説文

事業解説文



	N =	0%	20%	40%	60%	80%	100%	そう思う計	そう思わない計
この場所が魅力的に感じた	312		32.1	42.3	17.3	6.4	1.9	74.4	8.3
もっと長い時間滞在したくなった	312		24.0	35.6	27.9	9.9	2.6	59.6	12.5
再度訪れたいと思った	312		24.4	37.5	24.0	10.9	3.2	61.9	14.1
他の地域の解説文も読みたくなった	312		30.4	38.8	21.8	8.0	1.0	69.2	9.0
周辺の観光施設に足を運びたくなった	312		29.2	44.2	19.2	6.1	1.3	73.4	7.4
有料での体験をしたり、関連商品を購入したくなった	312		24.4	32.1	26.6	13.5	3.5	56.4	17.0
もっと深く知りたくなった(調べたくなった)	312		29.8	38.8	19.6	9.0	2.9	68.6	11.9

	0%	20%	40%	60%	80%	100%	そう思う計	そう思わない計
この場所が魅力的に感じた		32.7	42.3	16.3	6.7	1.9	75.0	8.7
もっと長い時間滞在したくなった		27.9	34.9	24.7	9.0	3.5	62.8	12.5
再度訪れたいと思った		26.3	35.3	24.4	9.9	4.2	61.5	14.1
他の地域の解説文も読みたくなった		34.3	35.6	20.2	8.3	1.6	69.9	9.9
周辺の観光施設に足を運びたくなった		33.7	44.2	17.0	4.2	1.0	77.9	5.1
有料での体験をしたり、関連商品を購入したくなった		23.4	37.8	25.0	10.9	2.9	61.2	13.8
もっと深く知りたくなった(調べたくなった)		30.1	39.7	18.6	9.0	2.6	69.9	11.5

【文化財】 増上寺（経蔵）

【Q2】この解説文を読んで、どのように感じましたか (SA)

【Q4】この解説文を読んだことによって、この観光地についての印象はどのように変化しましたか (SA)

【解説文評価】

英語圏での「知らない人名、地名等について、詳細に説明されている」が事業解説文で最も満足度（そう思う計）が高い。

既存解説文に比べ事業解説文が特に高いのは、英語圏の「知らない人名、地名等について、詳細に説明されている」。

【行動変容】

準英語圏での「周辺の観光施設に足を運びたくなった」が事業解説文で最も行動変容（そう思う計）が高い。

既存解説文に比べ事業解説文が特に高いのは、欧州の「周辺の観光施設に足を運びたくなった」。

		増上寺 経蔵																							
		全体 N=312				英語圏 N=78				準英語圏 N=78				非英語圏 N=156				アジア N=78				欧州 N=78			
		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価	
		既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説
解説文評価	文章量として適切だ	77.2	69.9	12.5	15.7	70.5	70.5	21.8	20.5	79.5	75.6	10.3	10.3	79.5	66.7	9.0	16.0	73.1	61.5	9.0	16.7	85.9	71.8	9.0	15.4
	読みやすい解説文だ	85.6	69.9	3.2	10.9	88.5	75.6	1.3	12.8	84.6	70.5	2.6	6.4	84.6	66.7	4.5	12.2	83.3	56.4	1.3	11.5	85.9	76.9	7.7	12.8
	この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ	79.8	75.0	4.5	7.7	80.8	82.1	5.1	6.4	84.6	75.6	1.3	5.1	76.9	71.2	5.8	9.6	78.2	65.4	3.8	9.0	75.6	76.9	7.7	10.3
	知らない人名、地名等について、詳細に説明されている	60.3	75.0	18.9	7.4	50.0	84.6	29.5	5.1	60.3	82.1	15.4	3.8	65.4	66.7	15.4	10.3	64.1	60.3	16.7	11.5	66.7	73.1	14.1	9.0
	専門的な用語の使用が無く、読みやすい	78.8	71.8	6.1	9.3	82.1	74.4	5.1	7.7	84.6	74.4	2.6	3.8	74.4	69.2	8.3	12.8	75.6	61.5	5.1	12.8	73.1	76.9	11.5	12.8
	知りたい情報が含まれている解説文だ	70.2	75.3	8.3	7.4	62.8	74.4	14.1	9.0	70.5	79.5	6.4	2.6	73.7	73.7	6.4	9.0	75.6	73.1	5.1	7.7	71.8	74.4	7.7	10.3
	情報が簡潔に整理されている	77.9	77.6	3.8	8.7	80.8	75.6	1.3	11.5	76.9	79.5	3.8	1.3	76.9	77.6	5.1	10.9	76.9	73.1	5.1	10.3	76.9	82.1	5.1	11.5
	表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない	73.7	71.2	5.4	8.0	79.5	74.4	5.1	6.4	83.3	73.1	1.3	0.0	66.0	63.6	7.7	12.8	65.4	65.4	2.6	10.3	66.7	71.8	12.8	15.4
興味深い内容である	72.4	72.8	8.0	8.3	73.1	73.1	5.1	7.7	74.4	71.8	7.7	7.7	71.2	73.1	9.6	9.0	70.5	65.4	9.0	7.7	71.8	80.8	10.3	10.3	
行動変容	この場所が魅力的に感じた	74.4	75.0	8.3	8.7	79.5	82.1	11.5	7.7	70.5	78.2	9.0	6.4	73.7	69.9	6.4	10.3	66.7	59.0	7.7	11.5	80.8	80.8	5.1	9.0
	もっと長い時間滞在したくなった	59.6	62.8	12.5	12.5	59.0	62.8	19.2	15.4	65.4	70.5	6.4	7.7	57.1	59.0	12.2	13.5	47.4	51.3	14.1	15.4	66.7	66.7	10.3	11.5
	再度訪れたいと思った	61.9	61.5	14.1	14.1	55.1	53.8	20.5	16.7	66.7	73.1	11.5	12.8	62.8	59.6	12.2	13.5	60.3	51.3	12.8	16.7	65.4	67.9	11.5	10.3
	他の地域の解説文も読みたくなった	69.2	69.9	9.0	9.9	70.5	70.5	5.1	10.3	74.4	75.6	7.7	3.8	66.0	66.7	11.5	12.8	61.5	65.4	12.8	14.1	70.5	67.9	10.3	11.5
	周辺の観光施設に足を運びたくなった	73.4	77.9	7.4	5.1	79.5	78.2	2.6	7.7	78.2	85.9	6.4	1.3	67.9	73.7	10.3	5.8	66.7	66.7	9.0	6.4	69.2	80.8	11.5	5.1
	有料での体験をしたり、関連商品を購入したくなった	56.4	61.2	17.0	13.8	43.6	53.8	20.5	15.4	61.5	61.5	11.5	10.3	60.3	64.7	17.9	14.7	60.3	64.1	14.1	12.8	60.3	65.4	21.8	16.7
もっと深く知りたくなった（調べたくなった）	68.6	69.9	11.9	11.5	62.8	66.7	16.7	16.7	71.8	76.9	9.0	6.4	69.9	67.9	10.9	11.5	70.5	64.1	10.3	10.3	69.2	71.8	11.5	12.8	

解説文の評価 (解説文印象評価) 【文化財】 増上寺 (三解脱門)

【Q2】この解説文を読んで、どのように感じましたか (SA)

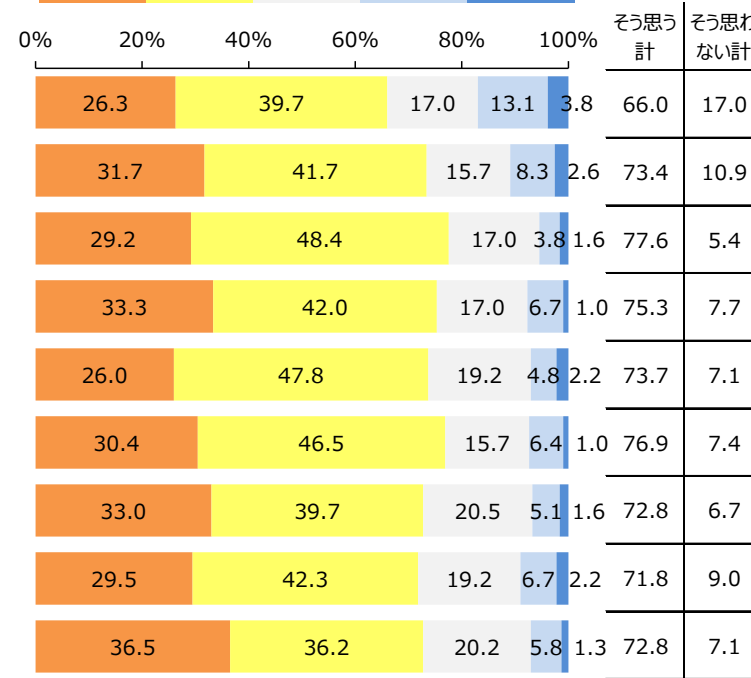
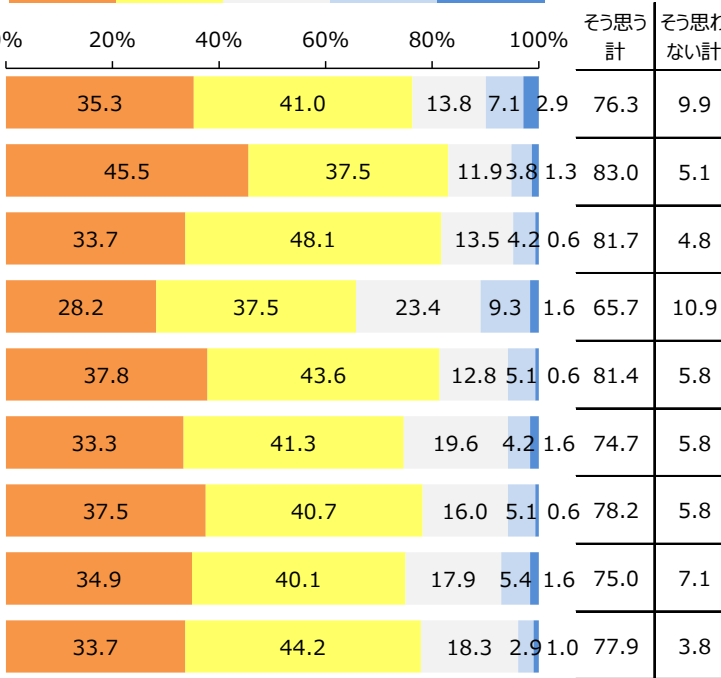
「この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ」が事業解説文で最も満足度 (そう思う計) が高い。
 既存解説文に比べ事業解説文が高いのは2項目で、「知らない人名、地名等について、詳細に説明されている」の差が大きい。

既存解説文

事業解説文

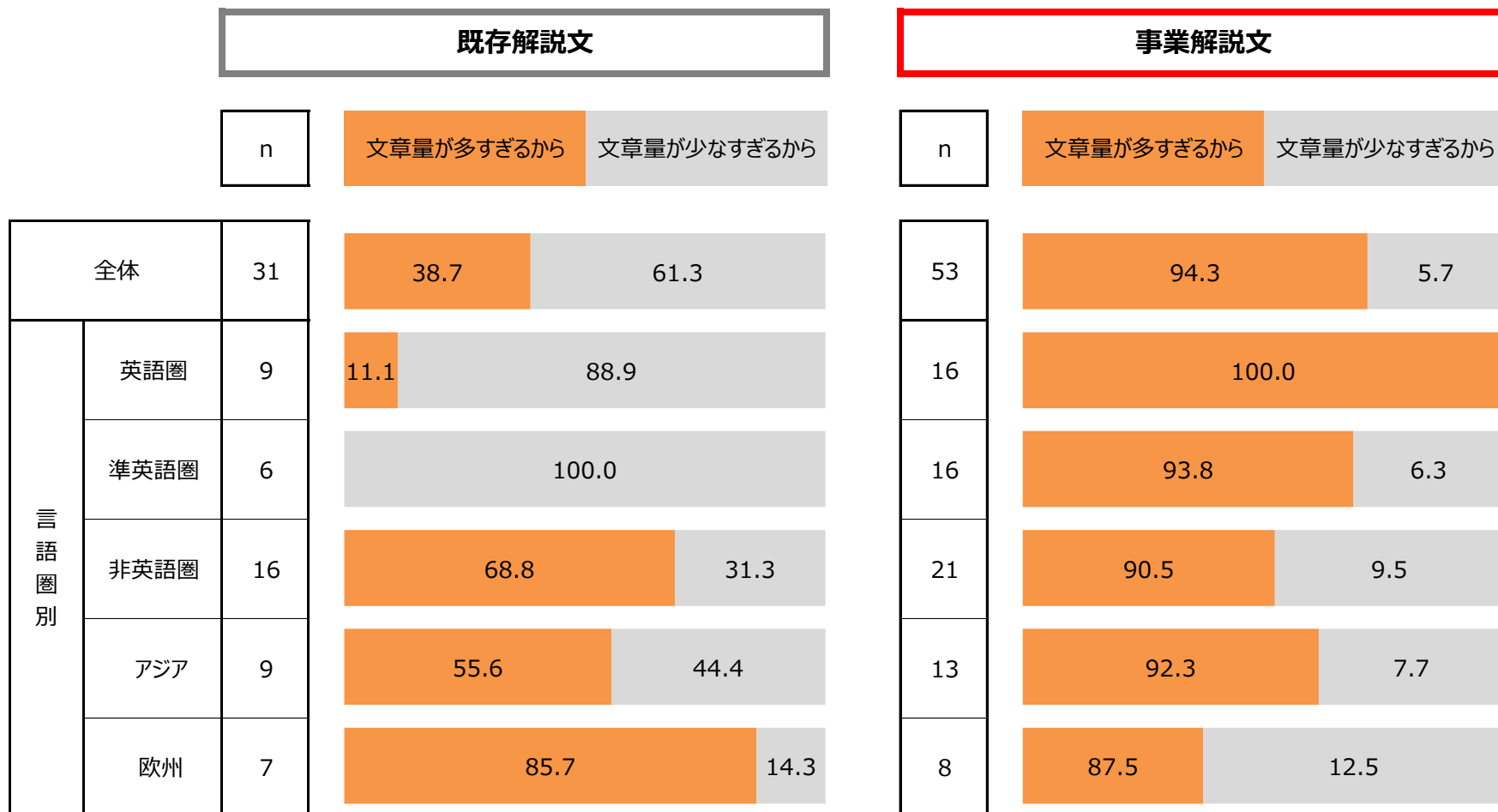
とてもそう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない まったくそう思わない

とてもそう思う ややそう思う どちらともいえない あまりそう思わない まったくそう思わない



解説文の評価 (解説文印象評価) 【文化財】 増上寺 (三解脱門)

【Q2】 文章量が適切でないと感じた人に→ なぜ適切でないと感じましたか (SA)

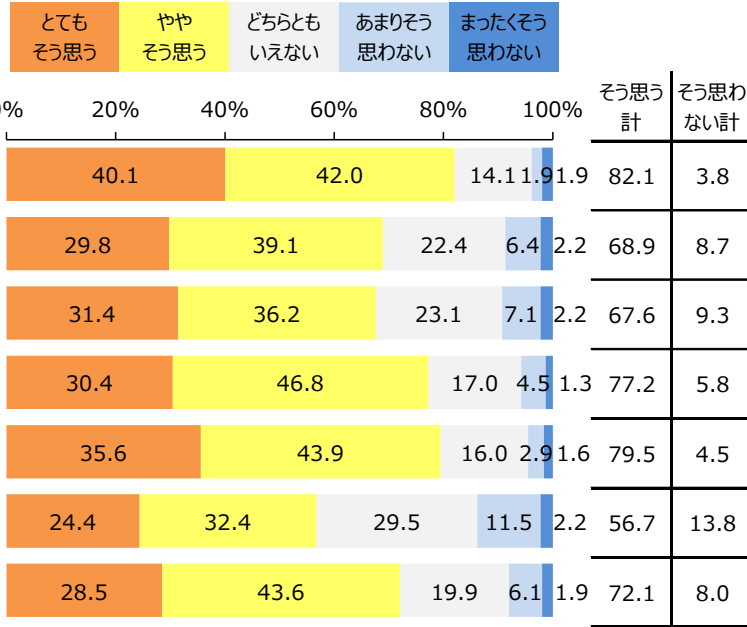


解説文の評価（観光地での行動変容評価） 【文化財】 増上寺（三解脱門）

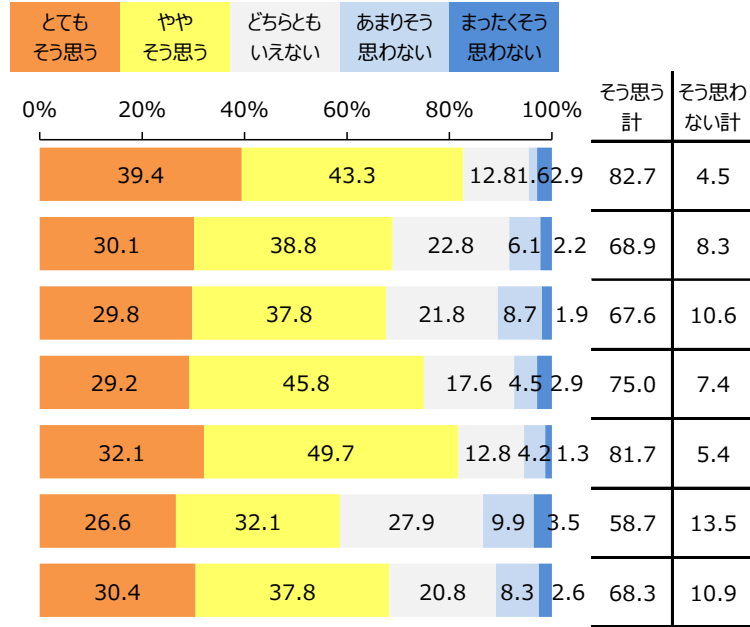
【Q4】この解説文を読んだことによって、この観光地についての印象はどのように変化しましたか (SA)

「この場所が魅力的に感じた」が事業解説文で最も行動変容（そう思う計）が高い。
 既存解説文に比べ事業解説文が高いのは3項目で、「周辺の観光施設に足を運びたくなった」の差が最も大きい。

既存解説文



事業解説文



解説文の評価 (解説文印象評価) 【文化財】 増上寺 (三解脱門)

【Q2】この解説文を読んで、どのように感じましたか (SA)

【Q4】この解説文を読んだことによって、この観光地についての印象はどのように変化しましたか (SA)

【解説文評価】

英語圏での「専門的な用語の使用が無く、読みやすい」と欧州での「この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ」が事業解説文で最も満足度（そう思う計）が高い。

既存解説文に比べ事業解説文が特に高いのは、アジアの「知らない人名、地名等について、詳細に説明されている」。

【行動変容】

欧州での「この場所が魅力的に感じた」が事業解説文で最も行動変容（そう思う計）が高い。

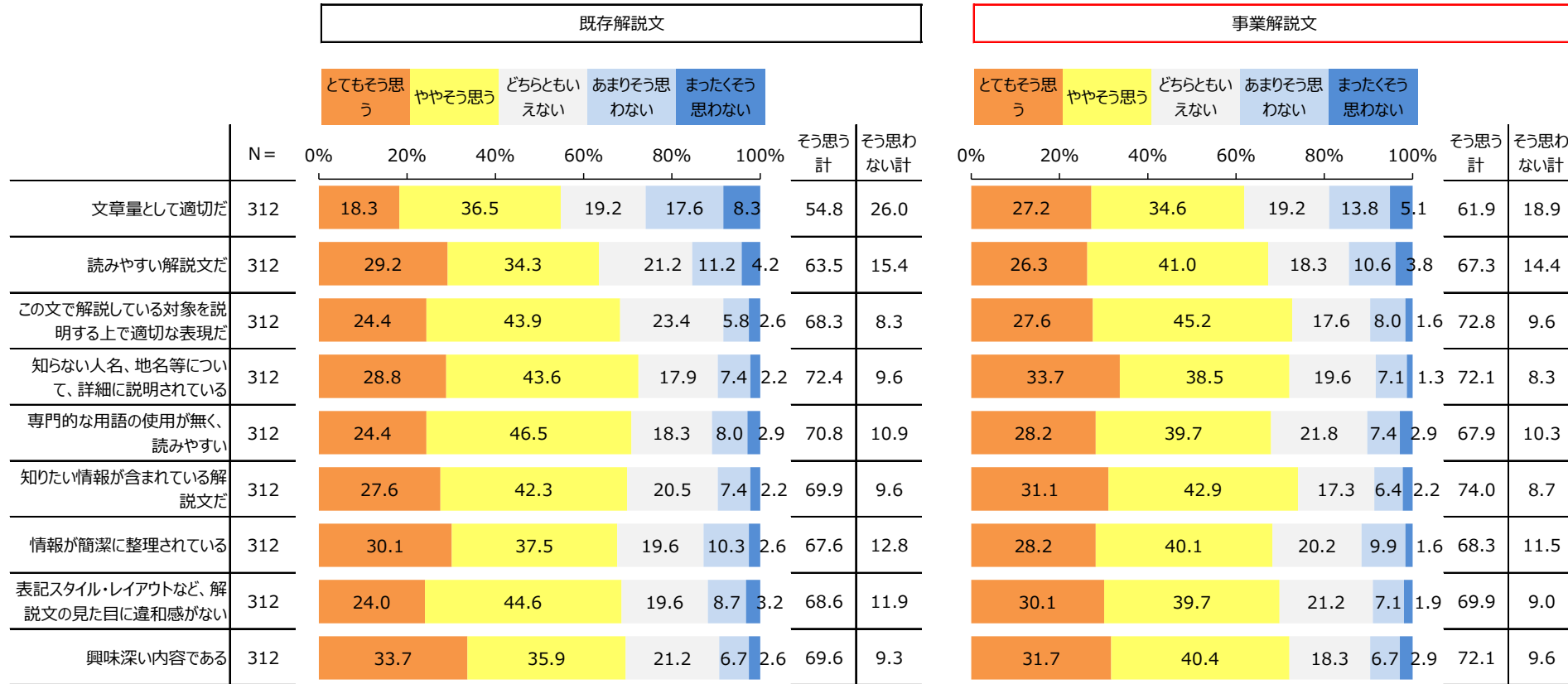
既存解説文に比べ事業解説文が特に高いのは、英語圏の「有料での体験をしたり、関連商品を購入したくなった」。

		増上寺 三解脱門																							
		全体 N=312				英語圏 N=78				準英語圏 N=78				非英語圏 N=156				アジア N=78				欧州 N=78			
		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価	
		既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説
解説文評価	文章量として適切だ	76.3	66.0	9.9	17.0	80.8	67.9	11.5	20.5	69.2	62.8	7.7	20.5	77.6	66.7	10.3	13.5	74.4	56.4	11.5	16.7	80.8	76.9	9.0	10.3
	読みやすい解説文だ	83.0	73.4	5.1	10.9	93.6	80.8	1.3	6.4	87.2	69.2	1.3	11.5	75.6	71.8	9.0	12.8	71.8	65.4	7.7	16.7	79.5	78.2	10.3	9.0
	この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ	81.7	77.6	4.8	5.4	88.5	82.1	1.3	3.8	82.1	78.2	1.3	5.1	78.2	75.0	8.3	6.4	75.6	66.7	10.3	9.0	80.8	83.3	6.4	3.8
	知らない人名、地名等について、詳細に説明されている	65.7	73.3	10.9	7.7	74.4	80.8	11.5	6.4	67.9	79.5	9.0	2.6	60.3	70.5	11.5	10.9	51.3	62.8	14.1	11.5	69.2	78.2	9.0	10.3
	専門的な用語の使用が無く、読みやすい	81.4	73.7	5.8	7.1	88.5	83.3	1.3	3.8	87.2	66.7	1.3	7.7	75.0	72.4	10.3	8.3	73.1	69.2	10.3	7.7	76.9	75.6	10.3	9.0
	知りたい情報が含まれている解説文だ	74.7	76.9	5.8	7.4	80.8	80.8	5.1	5.1	74.4	80.8	2.6	7.7	71.8	73.1	7.7	8.3	71.8	70.5	7.7	9.0	71.8	75.6	7.7	7.7
	情報が簡潔に整理されている	78.2	72.8	5.8	6.7	87.2	71.8	0.0	11.5	73.1	71.8	7.7	3.8	76.3	73.7	7.7	5.8	71.8	69.2	6.4	3.8	80.8	78.2	9.0	7.7
	表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない	75.0	71.8	7.1	9.0	83.3	74.9	3.8	6.4	76.9	76.9	2.6	7.7	69.9	66.7	10.9	10.9	62.8	60.3	10.3	11.5	76.9	73.1	11.5	10.3
興味深い内容である	77.9	72.8	3.8	7.1	84.6	74.9	0.0	7.7	74.4	70.5	2.6	7.7	76.3	71.8	6.4	6.4	70.5	64.1	7.7	9.0	82.1	79.5	5.1	3.8	
行動変容	この場所が魅力的に感じた	82.1	82.7	3.8	4.5	80.8	88.5	0.0	2.6	87.2	82.1	1.3	2.6	80.1	80.1	7.1	6.4	73.1	69.2	9.0	9.0	87.2	91.0	5.1	3.8
	もっと長い時間滞在したくなった	68.9	68.9	8.7	8.3	69.2	70.5	9.0	5.1	74.4	70.5	3.8	6.4	66.0	67.3	10.9	10.9	61.5	60.3	11.5	12.8	70.5	74.4	10.3	9.0
	再度訪れたいくなった	67.6	67.6	9.3	10.6	64.1	62.8	5.1	9.0	73.1	67.9	5.1	7.7	66.7	69.9	13.5	12.8	61.5	60.3	12.8	16.7	71.8	79.5	14.1	9.0
	他の地域の解説文も読みたくなった	77.2	75.0	5.8	7.4	80.8	74.9	2.6	6.4	91.0	80.8	0.0	2.6	68.6	71.2	10.3	10.3	66.7	70.5	12.8	9.0	70.5	71.8	7.7	11.5
	周辺の観光施設に足を運びたいくなった	79.5	81.7	4.5	5.4	82.1	84.6	0.0	5.1	87.2	84.6	1.3	3.8	74.4	78.8	8.3	6.4	67.9	71.8	7.7	9.0	80.8	85.9	9.0	3.8
	有料での体験をしたり、関連商品を購入したくなった	56.7	58.7	13.8	13.5	53.8	62.8	11.5	16.7	60.3	62.8	9.0	9.0	56.4	54.5	17.3	14.1	52.6	51.3	19.2	14.1	60.3	57.7	15.4	14.1
もっと深く知りたくなった (調べたくなった)	72.1	68.3	8.0	10.9	70.5	69.2	9.0	11.5	79.5	73.1	2.6	5.1	69.2	65.4	10.3	13.5	66.7	62.8	10.3	12.8	71.8	67.9	10.3	14.1	

解説文の評価 (解説文印象評価) 【文化財】 増上寺 (宝物展示館・五百羅漢)

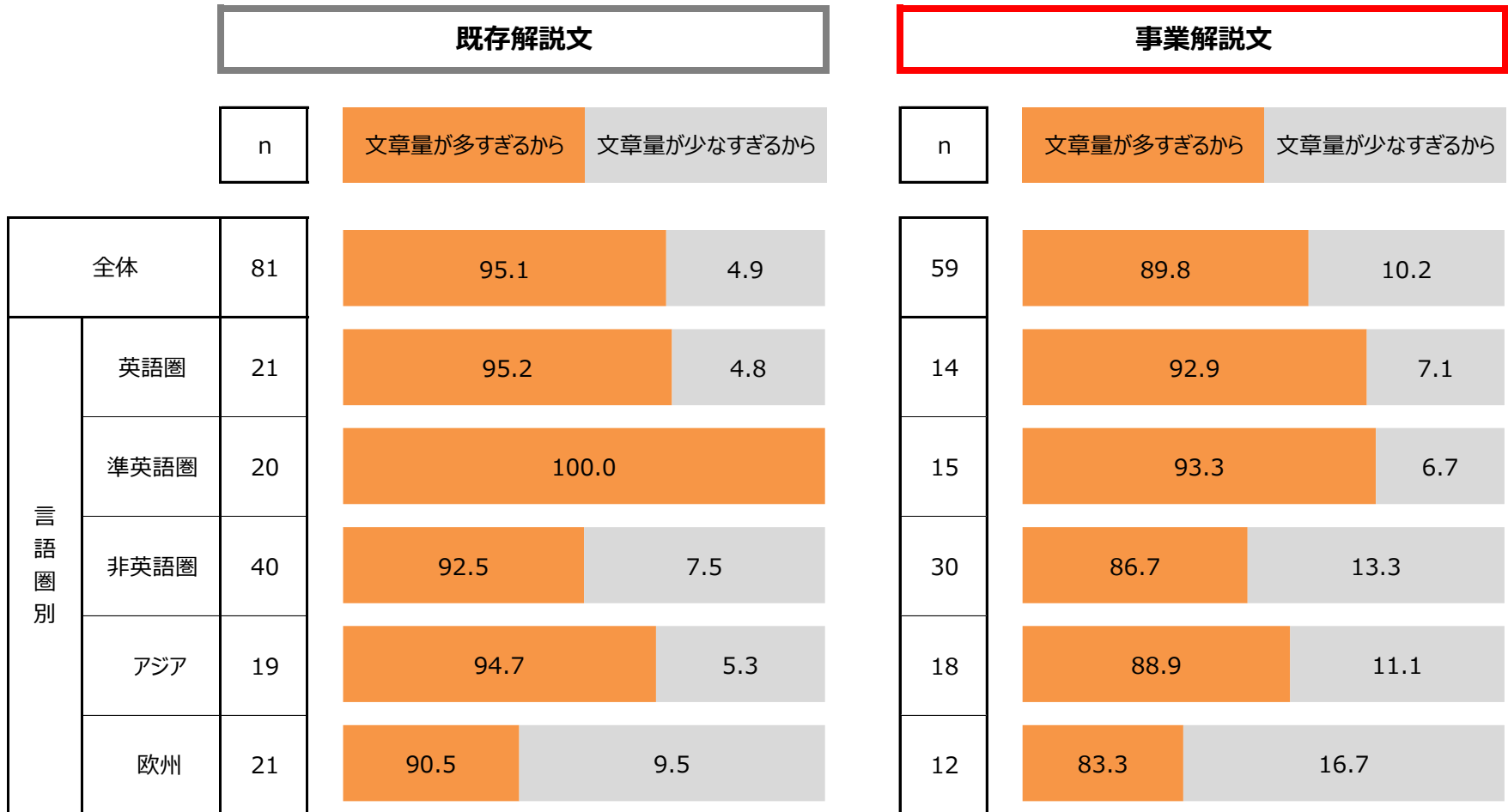
【Q2】この解説文を読んで、どのように感じましたか (SA)

「知りたい情報が含まれている解説文だ」が事業解説文で最も満足度（そう思う計）が高い。
 既存解説文に比べ事業解説文が高いのは7項目で、「文章量として適切だ」の差が最も大きい。



解説文の評価 (解説文印象評価) 【文化財】 増上寺 (宝物展示館・五百羅漢)

【Q2】 文章量が適切でないと感じた人に→ なぜ適切でないと感じましたか (SA)



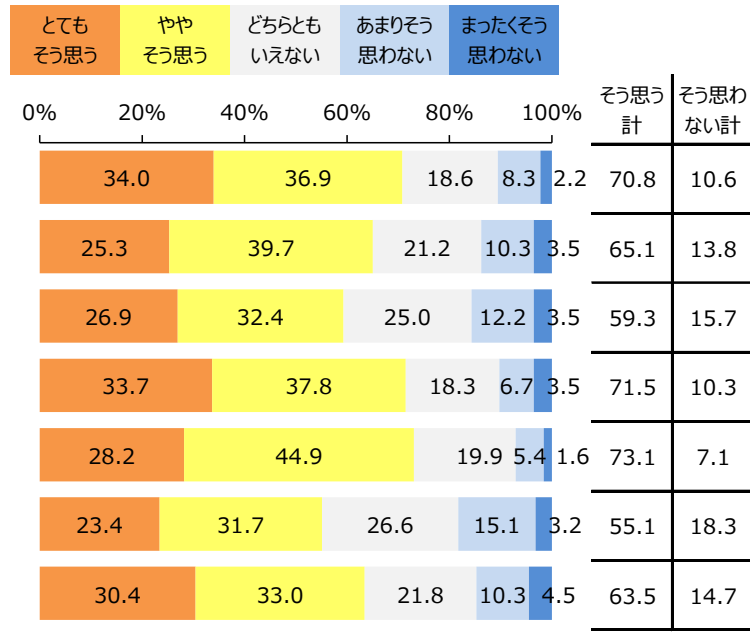
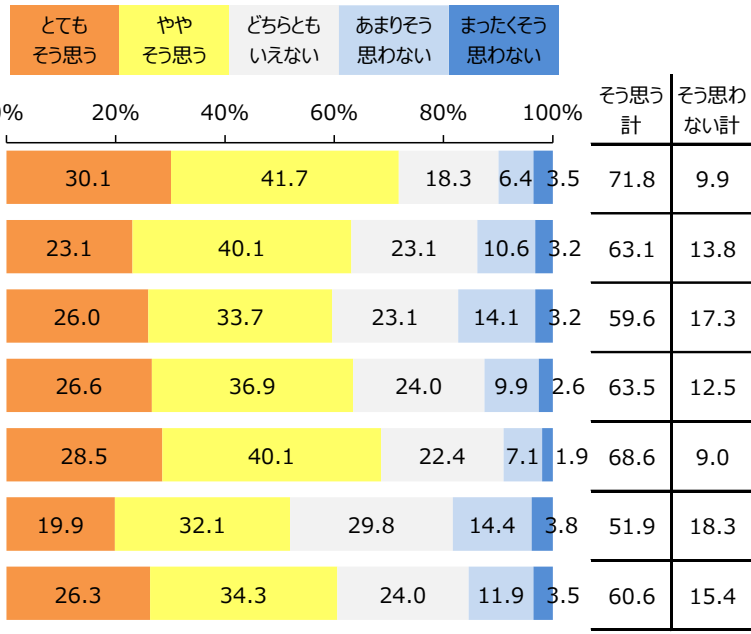
解説文の評価 (観光地での行動変容評価) 【文化財】 増上寺 (宝物展示館・五百羅漢)

【Q4】この解説文を読んだことによって、この観光地についての印象はどのように変化しましたか (SA)

「周辺の観光施設に足を運びたくなった」が事業解説文で最も行動変容（そう思う計）が高い。
 既存解説文に比べ事業解説文が高いのは5項目で、「他の地域の解説文も読みたくなった」の差が最も大きい。

既存解説文

事業解説文



【文化財】 増上寺（宝物展示館・五百羅漢）

【Q2】この解説文を読んで、どのように感じましたか (SA)

【Q4】この解説文を読んだことによって、この観光地についての印象はどのように変化しましたか (SA)

【解説文評価】

準英語圏での「知らない人名、地名等について、詳細に説明されている」が事業解説文で最も満足度（そう思う計）が高い。
 既存解説文に比べ事業解説文が特に高いのは、英語圏の「情報が簡潔に整理されている」。

【行動変容】

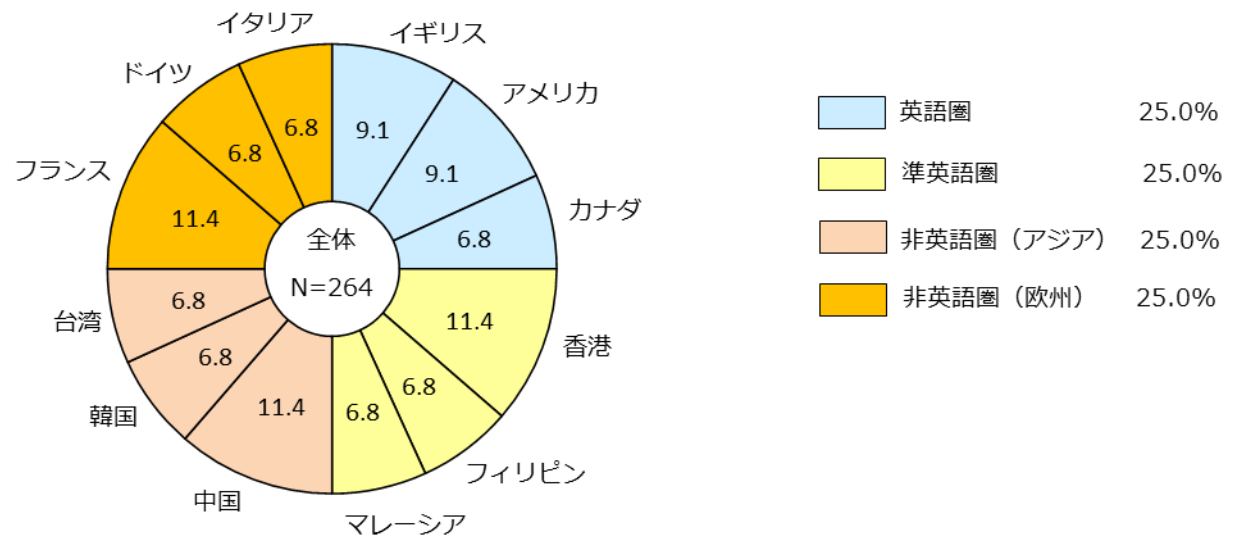
準英語圏および欧州での「周辺の観光施設に足を運びたくなった」が事業解説文で最も行動変容（そう思う計）が高い。
 既存解説文に比べ事業解説文が特に高いのは、準英語圏の「他の地域の解説文も読みたくなった」。

		増上寺 宝物展示館・五百羅漢																							
		全体 N=312				英語圏 N=78				準英語圏 N=78				非英語圏 N=156				アジア N=78				欧州 N=78			
		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価	
		既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説
解説文評価	文章量として適切だ	54.8	61.9	26.0	18.9	53.8	64.1	26.9	17.9	52.6	65.4	25.6	19.2	56.4	59.0	25.6	19.2	56.4	51.3	24.4	23.1	56.4	66.7	26.9	15.4
	読みやすい解説文だ	63.5	67.3	15.4	14.4	60.3	73.1	20.5	15.4	70.5	69.2	11.5	3.8	61.5	63.5	14.7	19.2	62.8	56.4	12.8	21.8	60.3	70.5	16.7	16.7
	この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ	68.3	72.8	8.3	9.6	66.7	75.6	10.3	9.0	67.9	71.8	7.7	7.7	69.2	71.8	7.7	10.9	66.7	69.2	6.4	11.5	71.8	74.4	9.0	10.3
	知らない人名、地名等について、詳細に説明されている	72.4	72.1	9.6	8.3	78.2	78.2	10.3	6.4	78.2	80.8	5.1	5.1	66.7	64.7	11.5	10.9	55.1	56.4	15.4	11.5	78.2	73.1	7.7	10.3
	専門的な用語の使用が無く、読みやすい	70.8	67.9	10.9	10.3	67.9	74.4	14.1	9.0	76.9	71.8	10.3	7.7	69.2	62.8	9.6	12.2	70.5	57.7	7.7	14.1	67.9	67.9	11.5	10.3
	知りたい情報が含まれている解説文だ	69.9	74.0	9.6	8.7	67.9	78.2	11.5	5.1	71.8	75.6	6.4	6.4	69.9	71.2	10.3	11.5	71.8	67.9	10.3	12.8	67.9	74.4	10.3	10.3
	情報が簡潔に整理されている	67.6	68.3	12.8	11.5	59.0	75.6	20.5	12.8	70.5	74.4	9.0	7.7	70.5	61.5	10.9	12.8	70.5	61.5	6.4	12.8	70.5	61.5	15.4	12.8
	表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない	68.6	69.9	11.9	9.0	76.9	78.2	14.1	6.4	69.2	73.1	6.4	5.1	64.1	64.1	13.5	12.2	66.7	57.7	10.3	15.4	61.5	70.5	16.7	9.0
興味深い内容である	69.6	72.1	9.3	9.6	71.8	75.6	15.4	9.0	69.2	78.2	3.8	6.4	68.6	67.3	9.0	11.5	67.9	67.9	6.4	10.3	69.2	66.7	11.5	12.8	
行動変容	この場所が魅力的に感じた	71.8	70.8	9.9	10.6	73.1	75.6	9.0	10.3	69.2	73.1	7.7	2.6	72.4	67.3	11.5	14.7	64.1	57.7	11.5	15.4	80.8	76.9	11.5	14.1
	もっと長い時間滞在したくなった	63.1	65.1	13.8	13.8	61.5	64.1	12.8	15.4	57.7	62.8	11.5	12.8	66.7	66.7	15.4	13.5	57.7	61.5	14.1	15.4	75.6	71.8	16.7	11.5
	再度訪れたいくなった	59.6	59.3	17.3	15.7	53.8	57.7	19.2	16.7	56.4	65.4	16.7	15.4	64.1	57.1	16.7	15.4	56.4	47.4	19.2	17.9	71.8	66.7	14.1	12.8
	他の地域の解説文も読みたくなった	63.5	71.5	12.5	10.3	66.7	74.9	15.4	7.7	64.1	79.5	7.7	5.1	61.5	64.7	13.5	14.1	60.3	59.0	14.1	14.1	62.8	70.5	12.8	14.1
	周辺の観光施設に足を運びたくなった	68.6	73.1	9.0	7.1	66.7	69.2	6.4	9.0	70.5	82.1	7.7	3.8	68.6	70.5	10.9	7.7	64.1	59.0	9.0	6.4	73.1	82.1	12.8	9.0
	有料での体験をしたり、関連商品を購入したくなった	51.9	55.1	18.3	18.3	47.4	50.0	14.1	20.5	50.0	56.4	19.2	12.8	55.1	57.1	19.9	19.9	53.8	53.8	19.2	19.2	56.4	60.3	20.5	20.5
もっと深く知りたくなった（調べたくなった）	60.6	63.5	15.4	14.7	59.0	64.1	23.1	17.9	60.3	69.2	12.8	11.5	61.5	60.3	12.8	14.7	64.1	57.7	10.3	15.4	59.0	62.8	15.4	14.1	

自然

釧路湿原／富士箱根伊豆／大山隠岐

【回答者属性】



解説文の評価 (解説文印象評価) 【自然】 釧路湿原

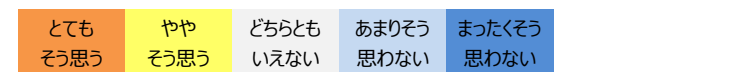
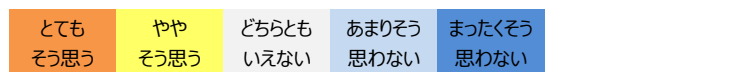
【Q2】この解説文を読んで、どのように感じましたか (SA)

「読みやすい解説文だ」が事業解説文で最も満足度（そう思う計）が高い。

既存解説文に比べ事業解説文が高いのは4項目で、「表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない」の差が最も大きい。

既存解説文

事業解説文

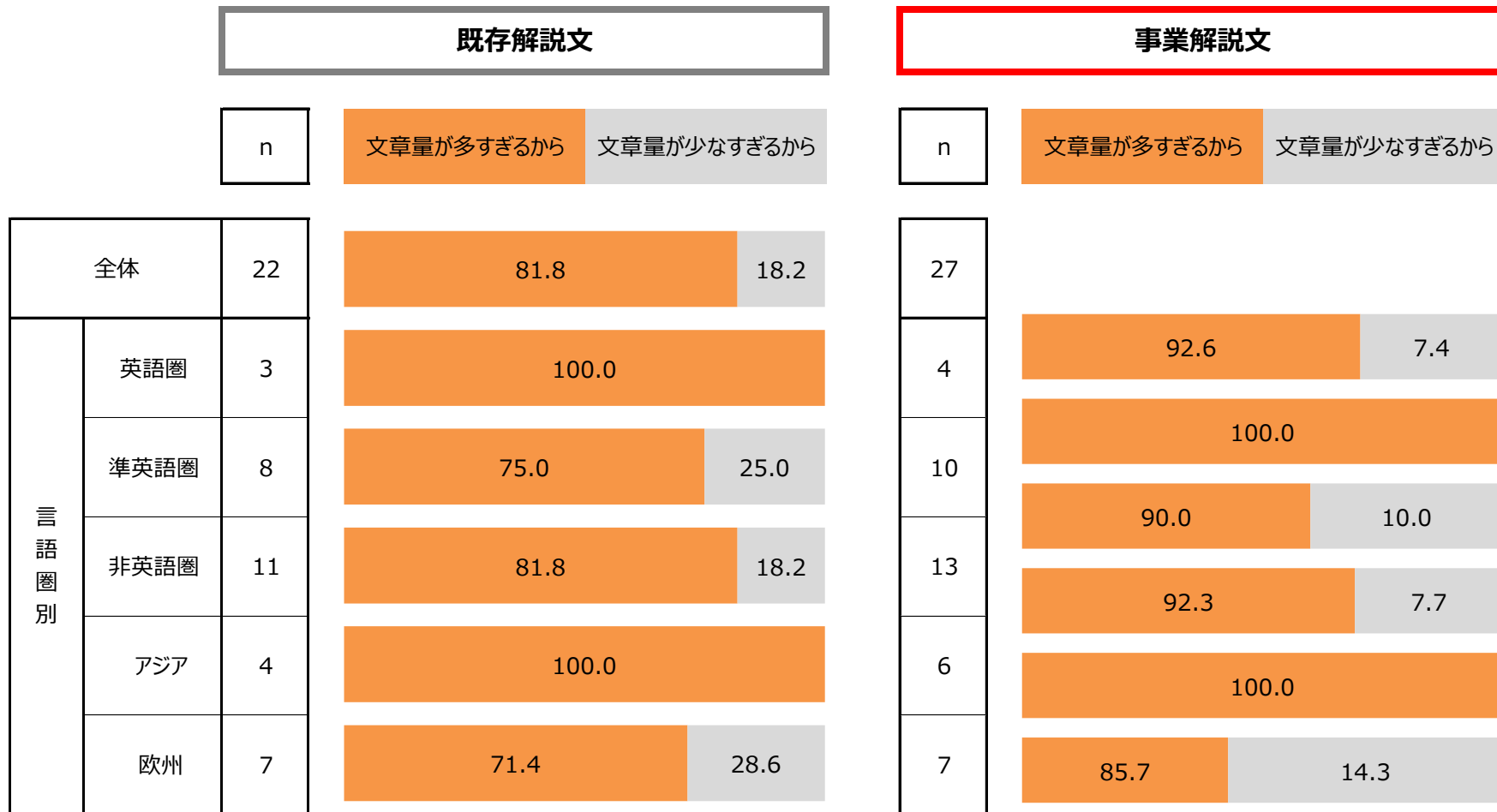


	N =	0% 20% 40% 60% 80% 100%					そう思う計	そう思わない計
		とても そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	まったくそう 思わない		
文章量として適切だ	264	33.3	45.1	13.3	7.2	1.1	78.4	8.3
読みやすい解説文だ	264	37.9	42.8	12.9	4.9	1.5	80.7	6.4
この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ	264	34.1	46.6	14.0	4.9	0.4	80.7	5.3
知らない人名、地名等について、詳細に説明されている	264	31.1	38.3	22.3	6.1	2.3	69.3	8.3
専門的な用語の使用が無く、読みやすい	264	28.4	47.0	17.0	5.3	2.3	75.4	7.6
知りたい情報が含まれている解説文だ	264	29.2	47.7	16.3	5.3	1.5	76.9	6.8
情報が簡潔に整理されている	264	32.6	43.2	18.6	5.3	0.4	75.8	5.7
表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない	264	30.3	40.2	20.1	7.6	1.9	70.5	9.5
興味深い内容である	264	30.3	43.9	18.9	4.5	2.3	74.2	6.8

	0%	20% 40% 60% 80% 100%					そう思う計	そう思わない計
		とても そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	まったくそう 思わない		
文章量として適切だ	32.2	45.1	12.5	7.6	2.7	77.3	10.2	
読みやすい解説文だ	34.5	45.1	15.5	2.3	2.7	79.5	4.9	
この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ	35.6	43.2	14.4	4.5	2.3	78.8	6.8	
知らない人名、地名等について、詳細に説明されている	27.3	42.0	18.6	8.0	4.2	69.3	12.1	
専門的な用語の使用が無く、読みやすい	29.9	46.6	16.3	3.8	3.4	76.5	7.2	
知りたい情報が含まれている解説文だ	35.2	43.9	15.5	3.8	1.5	79.2	5.3	
情報が簡潔に整理されている	36.0	40.5	15.9	6.1	1.5	76.5	7.6	
表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない	30.7	46.2	17.0	5.3	0.8	76.9	6.1	
興味深い内容である	33.3	40.9	15.5	7.6	2.7	74.2	10.2	

解説文の評価 (解説文印象評価) 【自然】 釧路湿原

【Q2】 文章量が適切でないと感じた人に→ なぜ適切でないと感じましたか (SA)

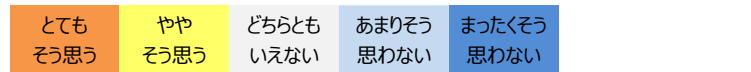


解説文の評価 (観光地での行動変容評価) 【自然】 釧路湿原

【Q4】この解説文を読んだことによって、この観光地についての印象はどのように変化しましたか (SA)

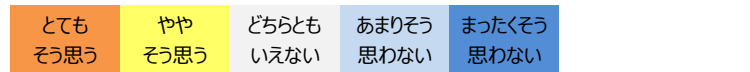
「周辺の観光施設に足を運びたくなった」が事業解説文で最も行動変容（そう思う計）が高い。
 既存解説文に比べ事業解説文が高いのは5項目で、「もっと深く知りたくなった（調べたくなった）」の差が最も大きい。

既存解説文



	N =	0%	20%	40%	60%	80%	100%	そう思う計	そう思わない計
この場所が魅力的に感じた	264	27.3	39.8	20.8	9.1	3.0		67.0	12.1
もっと長い時間滞在したくなった	264	25.8	33.3	25.0	12.1	3.8		59.1	15.9
再度訪れたいと思った	264	25.0	32.2	24.6	13.3	4.9		57.2	18.2
他の地域の解説文も読みたくなった	264	26.1	43.2	18.9	6.8	4.9		69.3	11.7
周辺の観光施設に足を運びたくなった	264	28.0	43.6	18.2	7.6	2.7		71.6	10.2
有料での体験をしたり、関連商品を購入したくなった	264	20.5	32.6	29.5	11.7	5.7		53.0	17.4
もっと深く知りたくなった（調べたくなった）	264	27.3	36.4	23.9	9.1	3.4		63.6	12.5

事業解説文



	0%	20%	40%	60%	80%	100%	そう思う計	そう思わない計
この場所が魅力的に感じた	28.0	39.8	19.7	9.1	3.4		67.8	12.5
もっと長い時間滞在したくなった	23.5	34.5	25.8	12.1	4.2		58.0	16.3
再度訪れたいと思った	22.7	34.5	25.0	12.9	4.9		57.2	17.8
他の地域の解説文も読みたくなった	28.4	39.8	22.3	6.1	3.4		68.2	9.5
周辺の観光施設に足を運びたくなった	26.9	46.2	17.0	7.6	2.3		73.1	9.8
有料での体験をしたり、関連商品を購入したくなった	18.6	35.2	31.4	9.8	4.9		53.8	14.8
もっと深く知りたくなった（調べたくなった）	29.5	39.0	19.3	8.0	4.2		68.6	12.1

【自然】 釧路湿原

【Q2】 この解説文を読んで、どのように感じましたか (SA)

【Q4】 この解説文を読んだことによって、この観光地についての印象はどのように変化しましたか (SA)

【解説文評価】

英語圏での「読みやすい解説文だ」が事業解説文で最も満足度（そう思う計）が高い。

既存解説文に比べ事業解説文が特に高いのは、欧州の「表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない興味深い内容である」。

【行動変容】

準英語圏での「周辺の観光施設に足を運びたくなった」が事業解説文で最も行動変容（そう思う計）が高い。

既存解説文に比べ事業解説文が特に高いのは、英語圏の「もっと深く知りたくなった（調べたくなった）」。

		釧路湿原																							
		全体 N=264				英語圏 N=66				準英語圏 N=66				非英語圏 N=132				アジア N=66				欧州 N=66			
		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価	
		既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説
解説文評価	文章量として適切だ	78.4	77.3	8.3	10.2	84.8	83.3	4.5	6.1	71.2	71.2	12.1	15.2	78.8	77.3	8.3	9.8	77.3	75.8	6.1	9.1	80.3	78.8	10.6	10.6
	読みやすい解説文だ	80.7	79.5	6.4	4.9	87.9	86.4	3.0	3.0	77.3	77.3	9.1	7.6	78.8	77.3	6.8	4.5	75.8	74.2	6.1	3.0	81.8	80.3	7.6	6.1
	この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ	80.7	78.8	5.3	6.8	86.4	81.8	3.0	6.1	78.8	80.3	9.1	9.1	78.8	76.5	4.5	6.1	77.3	75.8	1.5	6.1	80.3	77.3	7.6	6.1
	知らない人名、地名等について、詳細に説明されている	69.3	69.3	8.3	12.1	69.7	74.2	9.1	9.1	68.2	80.3	10.6	12.1	69.7	61.4	6.8	13.6	66.7	57.6	4.5	12.1	72.7	65.2	9.1	15.2
	専門的な用語の使用が無く、読みやすい	75.4	76.5	7.6	7.2	74.2	81.8	3.0	1.5	75.8	69.7	12.1	9.1	75.8	77.3	7.6	9.1	71.2	74.2	9.1	9.1	80.3	80.3	6.1	9.1
	知りたい情報が含まれている解説文だ	76.9	79.2	6.8	5.3	81.8	83.3	3.0	3.0	71.2	75.8	10.6	3.0	77.3	78.8	6.8	7.6	75.8	75.8	6.1	6.1	78.8	81.8	7.6	9.1
	情報が簡潔に整理されている	75.8	76.5	5.7	7.6	83.3	78.8	0.0	4.5	72.7	77.3	9.1	6.1	78.5	75.0	6.8	9.8	69.7	65.2	6.1	10.6	77.3	84.8	7.6	9.1
	表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない	70.5	76.9	9.5	6.1	78.8	83.3	3.0	3.0	66.7	74.2	12.1	6.1	68.2	75.0	11.4	7.6	66.7	65.2	10.6	6.1	69.7	84.8	12.1	9.1
興味深い内容である	74.2	74.2	6.8	10.2	77.3	78.8	3.0	6.1	72.7	69.7	9.1	12.1	78.5	74.2	7.6	11.4	72.7	66.7	7.6	10.6	74.2	81.8	7.6	12.1	
行動変容	この場所が魅力的に感じた	67.0	67.8	12.1	12.5	60.6	68.2	12.1	12.1	68.2	65.2	10.6	12.1	69.7	68.9	12.9	12.9	69.7	66.7	9.1	10.6	69.7	71.2	16.7	15.2
	もっと長い時間滞在したくなった	59.1	58.0	15.9	16.3	56.1	54.5	21.2	15.2	65.2	56.1	12.1	19.7	57.6	60.6	15.2	15.2	53.0	59.1	10.6	13.6	62.1	62.1	19.7	16.7
	再度訪れたいくなった	57.2	57.2	18.2	17.8	53.0	56.1	19.7	13.6	65.2	63.6	15.2	19.7	55.3	54.5	18.9	18.9	53.0	51.5	13.6	16.7	57.6	57.6	24.2	21.2
	他の地域の解説文も読みたくなった	69.3	68.2	11.7	9.5	66.7	68.2	13.6	9.1	78.8	77.3	6.1	9.1	65.9	63.6	13.6	9.8	63.6	62.1	13.6	6.1	68.2	65.2	13.6	13.6
	周辺の観光施設に足を運びたくなった	71.6	73.1	10.2	9.8	71.2	71.2	12.1	6.1	75.8	78.8	3.0	3.0	69.7	71.2	12.9	15.2	63.6	69.7	13.6	15.2	75.8	72.7	12.1	15.2
	有料での体験をしたり、関連商品を購入したくなった	53.0	53.8	17.4	14.8	47.0	42.4	15.2	12.1	53.0	57.6	16.7	13.6	56.1	57.6	18.9	16.7	54.5	54.5	16.7	13.6	57.6	60.6	21.2	19.7
	もっと深く知りたくなった（調べたくなった）	63.6	68.6	12.5	12.1	57.6	65.2	15.2	15.2	68.2	74.2	10.6	10.6	64.4	67.4	12.1	11.4	66.7	68.2	10.6	9.1	62.1	66.7	13.6	13.6

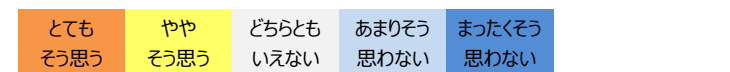
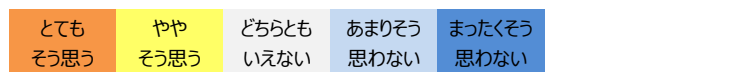
解説文の評価 (解説文印象評価) 【自然】富士箱根伊豆

【Q2】この解説文を読んで、どのように感じましたか (SA)

「この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ」が事業解説文で最も満足度（そう思う計）が高い。
 既存解説文に比べ事業解説文が高いのは「知らない人名、地名等について、詳細に説明されている」の1項目。

既存解説文

事業解説文

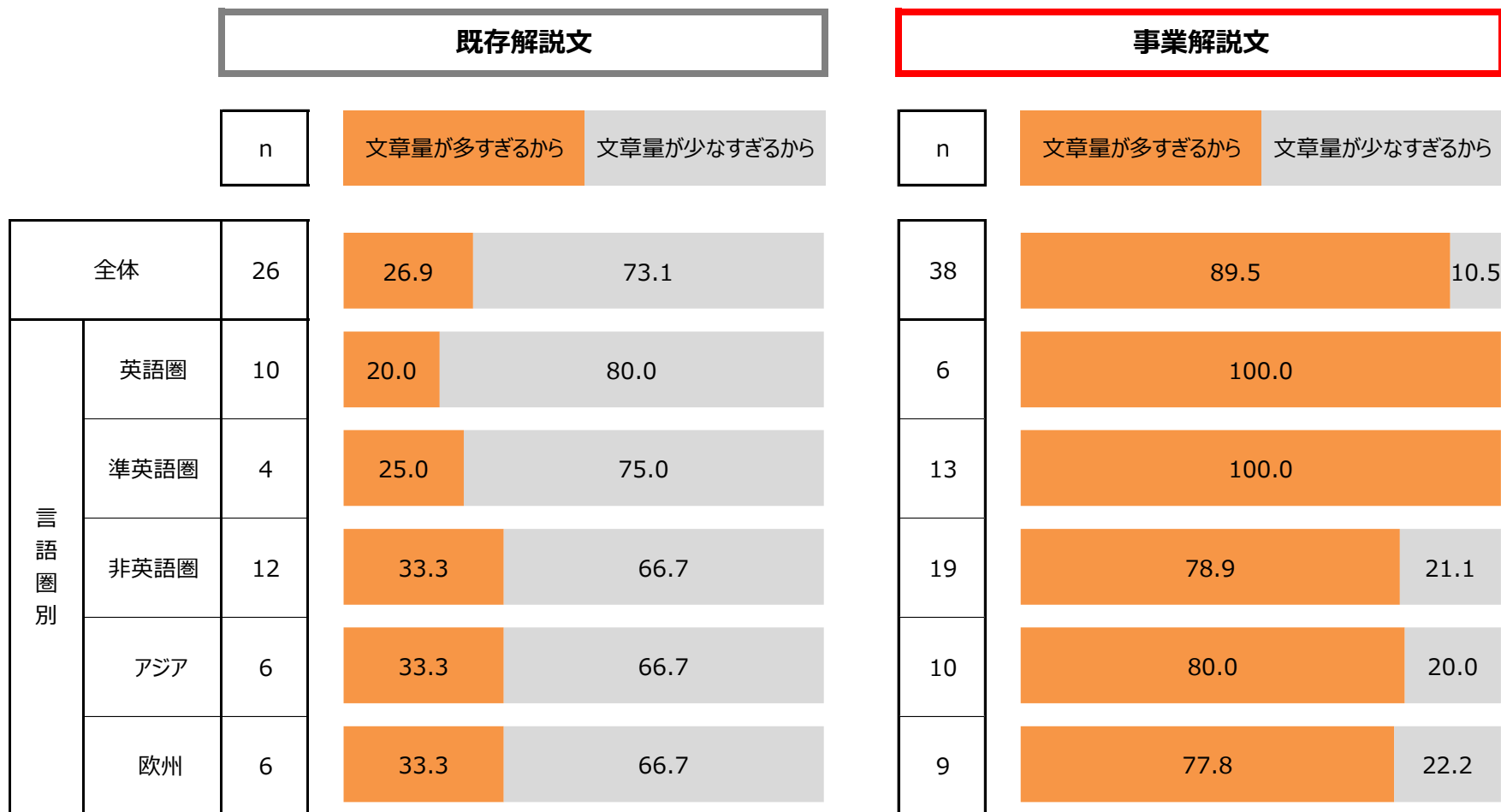


	N =	0%	20%	40%	60%	80%	100%	そう思う計	そう思わない計	
文章量として適切だ	264		43.6		37.1	9.5	8.3	1.5	80.7	9.8
読みやすい解説文だ	264		46.2		39.0	11.0	3.4	40.4	85.2	3.8
この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ	264		36.7		42.0	15.5	5.7	78.8	5.7	
知らない人名、地名等について、詳細に説明されている	264		29.2		40.9	18.6	7.2	4.2	70.1	11.4
専門的な用語の使用が無く、読みやすい	264		39.0		45.5	11.4	2.7	1.5	84.5	4.2
知りたい情報が含まれている解説文だ	264		37.1		37.9	14.8	8.3	1.9	75.0	10.2
情報が簡潔に整理されている	264		36.7		42.0	14.8	6.1	0.4	78.8	6.4
表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない	264		36.0		39.0	15.5	8.0	1.5	75.0	9.5
興味深い内容である	264		36.7		37.9	16.3	7.6	1.5	74.6	9.1

	0%	20%	40%	60%	80%	100%	そう思う計	そう思わない計	
文章量として適切だ		37.5		35.2	12.9	10.2	4.2	72.7	14.4
読みやすい解説文だ		36.0		39.8	14.4	7.2	2.7	75.8	9.8
この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ		33.7		42.8	17.0	4.5	1.9	76.5	6.4
知らない人名、地名等について、詳細に説明されている		29.9		41.7	19.7	5.7	3.0	71.6	8.7
専門的な用語の使用が無く、読みやすい		37.1		38.6	16.7	5.3	2.3	75.8	7.6
知りたい情報が含まれている解説文だ		32.2		42.8	14.8	8.3	1.9	75.0	10.2
情報が簡潔に整理されている		29.5		42.8	18.6	6.4	2.7	72.3	9.1
表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない		34.1		39.4	17.4	8.3	0.8	73.5	9.1
興味深い内容である		35.2		39.4	15.9	8.0	1.5	74.6	9.5

解説文の評価 (解説文印象評価) 【自然】富士箱根伊豆

【Q2】文章量が適切でないと感じた人に→なぜ適切でないと感じましたか (SA)



解説文の評価 (観光地での行動変容評価)

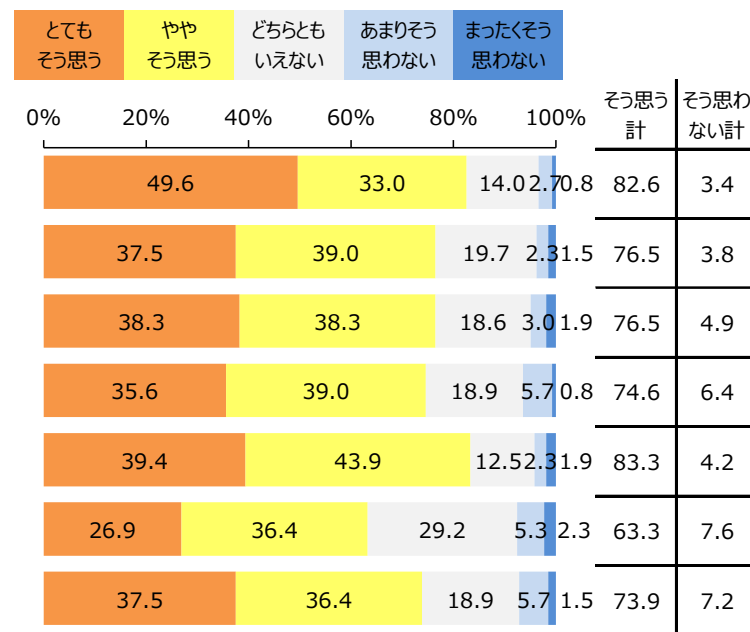
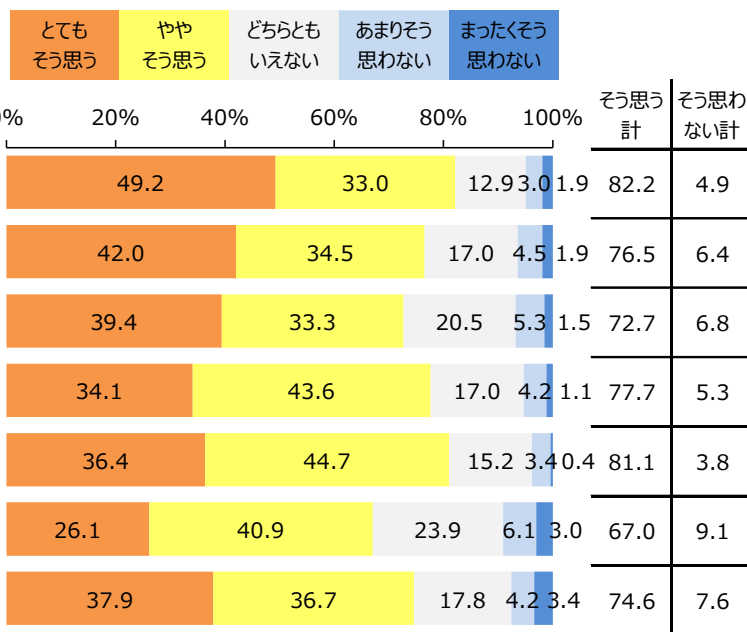
【自然】 富士箱根伊豆

【Q4】 この解説文を読んだことによって、この観光地についての印象はどのように変化しましたか (SA)

「周辺の観光施設に足を運びたくなった」が事業解説文で最も行動変容（そう思う計）が高い。
 既存解説文に比べ事業解説文が高いのは3項目で、「再度訪れたいくなった」の差が最も大きい。

既存解説文

事業解説文



【自然】 富士箱根伊豆

【Q2】 この解説文を読んで、どのように感じましたか (SA)

【Q4】 この解説文を読んだことによって、この観光地についての印象はどのように変化しましたか (SA)

【解説文評価】

英語圏での「読みやすい解説文だ」が事業解説文で最も満足度（そう思う計）が高い。

既存解説文に比べ事業解説文が特に高いのは、英語圏の「知りたい情報が含まれている解説文だ」。

【行動変容】

英語圏での「この場所が魅力的に感じた」が事業解説文で最も行動変容（そう思う計）が高い。

既存解説文に比べ事業解説文が特に高いのは、英語圏の「再度訪れたいくなった」。

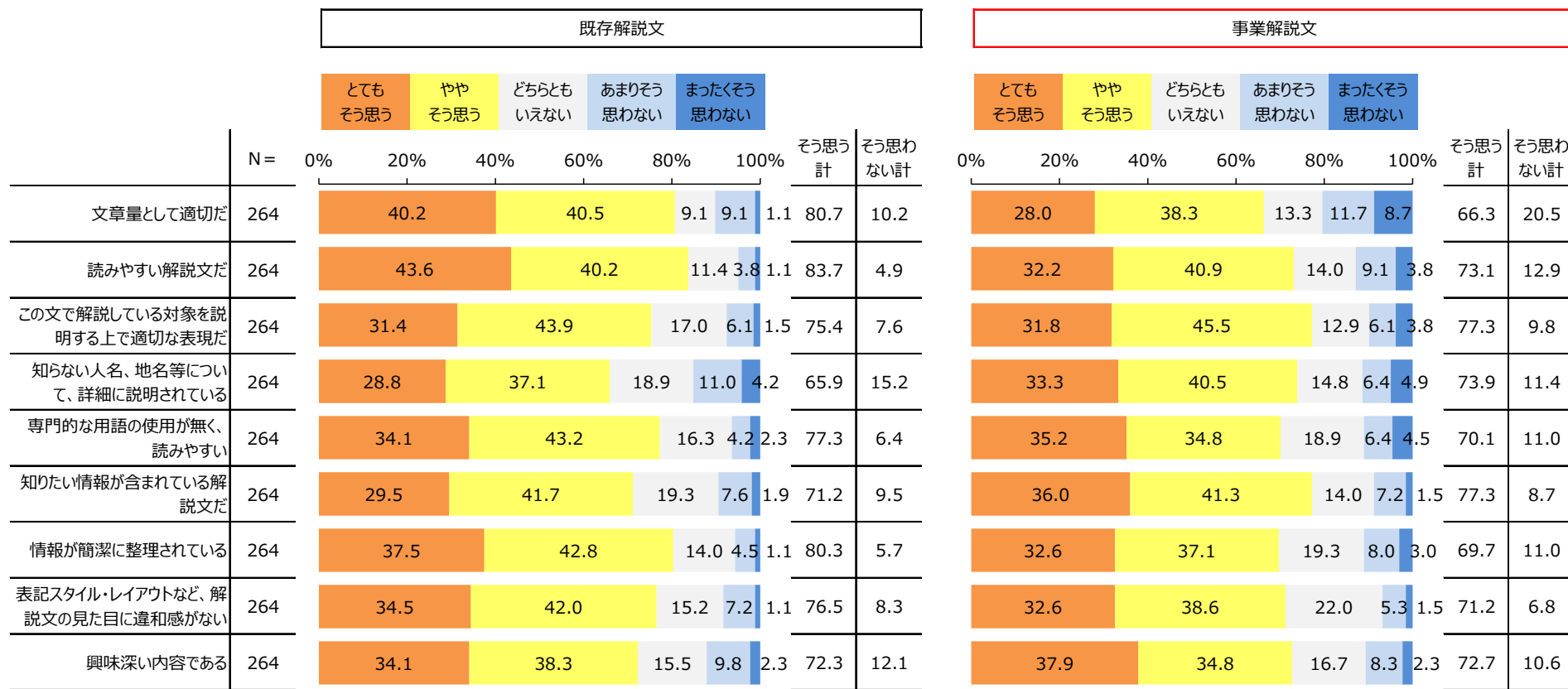
		富士箱根伊豆																							
		全体 N=264				英語圏 N=66				準英語圏 N=66				非英語圏 N=132				アジア N=66				欧州 N=66			
		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価	
		既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説
解説文評価	文章量として適切だ	80.7	72.7	9.8	14.4	77.3	77.3	15.2	9.1	84.8	71.2	6.1	19.7	80.3	71.2	9.1	14.4	75.8	68.2	9.1	15.2	84.8	74.2	9.1	13.6
	読みやすい解説文だ	85.2	75.8	3.8	9.8	84.8	84.8	4.5	6.1	87.9	66.7	4.5	15.2	84.1	75.8	3.0	9.1	80.3	71.2	1.5	9.1	87.9	80.3	4.5	9.1
	この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ	78.8	76.5	5.7	6.4	81.8	77.3	4.5	4.5	77.3	75.8	9.1	9.1	78.0	76.5	4.5	6.1	72.7	71.2	6.1	6.1	83.3	81.8	3.0	6.1
	知らない人名、地名等について、詳細に説明されている	70.1	71.6	11.4	8.7	63.6	71.2	21.2	10.6	72.7	68.2	9.1	12.1	72.0	73.5	7.6	6.1	63.6	63.6	9.1	10.6	80.3	83.3	6.1	1.5
	専門的な用語の使用が無く、読みやすい	84.5	75.8	4.2	7.6	81.8	77.3	3.0	6.1	87.9	81.8	4.5	7.6	84.1	72.0	4.5	8.3	75.8	71.2	9.1	12.1	92.4	72.7	0.0	4.5
	知りたい情報が含まれている解説文だ	75.0	75.0	10.2	10.2	68.2	77.3	16.7	6.1	78.8	72.7	7.6	9.1	76.5	75.0	8.3	12.9	74.2	72.7	7.6	13.6	78.8	77.3	9.1	12.1
	情報が簡潔に整理されている	78.8	72.3	6.4	9.1	80.3	78.8	7.6	7.6	84.8	69.7	4.5	12.1	75.0	70.5	6.8	8.3	72.7	74.2	4.5	7.6	77.3	66.7	9.1	9.1
	表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない	75.0	73.5	9.5	9.1	77.3	78.8	13.6	3.0	80.3	71.2	9.1	9.1	71.2	72.0	7.6	12.1	66.7	62.1	7.6	18.2	75.8	81.8	7.6	6.1
興味深い内容である	74.6	74.6	9.1	9.5	78.8	80.3	13.6	4.5	71.2	68.2	4.5	13.6	74.2	75.0	9.1	9.8	68.2	68.2	12.1	12.1	80.3	81.8	6.1	7.6	
行動変容	この場所が魅力的に感じた	82.2	82.6	4.9	3.4	84.8	92.4	3.0	0.0	84.8	84.8	6.1	1.5	79.5	76.5	5.3	6.1	74.2	71.2	6.1	7.6	84.8	81.8	4.5	4.5
	もっと長い時間滞在したくなった	76.5	76.5	6.4	3.8	72.7	72.7	7.6	1.5	78.8	81.8	10.6	3.0	77.3	75.8	3.8	5.3	71.2	68.2	4.5	7.6	83.3	83.3	3.0	3.0
	再度訪れたいくなった	72.7	76.5	6.8	4.9	72.7	84.8	6.1	1.5	74.2	83.3	6.1	9.1	72.0	68.9	7.6	4.5	65.2	59.1	7.6	4.5	78.8	78.8	7.6	4.5
	他の地域の解説文も読みたくなった	77.7	74.6	5.3	6.4	75.8	75.8	6.1	4.5	80.3	84.8	4.5	7.6	77.3	68.9	5.3	6.8	72.7	60.6	7.6	9.1	81.8	77.3	3.0	4.5
	周辺の観光施設に足を運びたいくなった	81.1	83.3	3.8	4.2	81.8	84.8	3.0	1.5	87.9	87.9	1.5	4.5	77.3	80.3	5.3	5.3	74.2	74.2	4.5	6.1	80.3	86.4	6.1	4.5
	有料での体験をしたり、関連商品を購入したくなった	67.0	63.3	9.1	7.6	59.1	60.6	9.1	6.1	74.2	68.2	9.1	4.5	67.4	62.1	9.1	9.8	62.1	57.6	9.1	9.1	72.7	66.7	9.1	10.6
もっと深く知りたくなった（調べたくなった）	74.6	73.9	7.6	7.2	72.7	74.2	6.1	9.1	75.8	75.8	7.6	7.6	75.0	72.7	8.3	6.1	68.2	68.2	12.1	7.6	81.8	77.3	4.5	4.5	

解説文の評価 (解説文印象評価) 【自然】 大山隠岐

【Q2】この解説文を読んで、どのように感じましたか (SA)

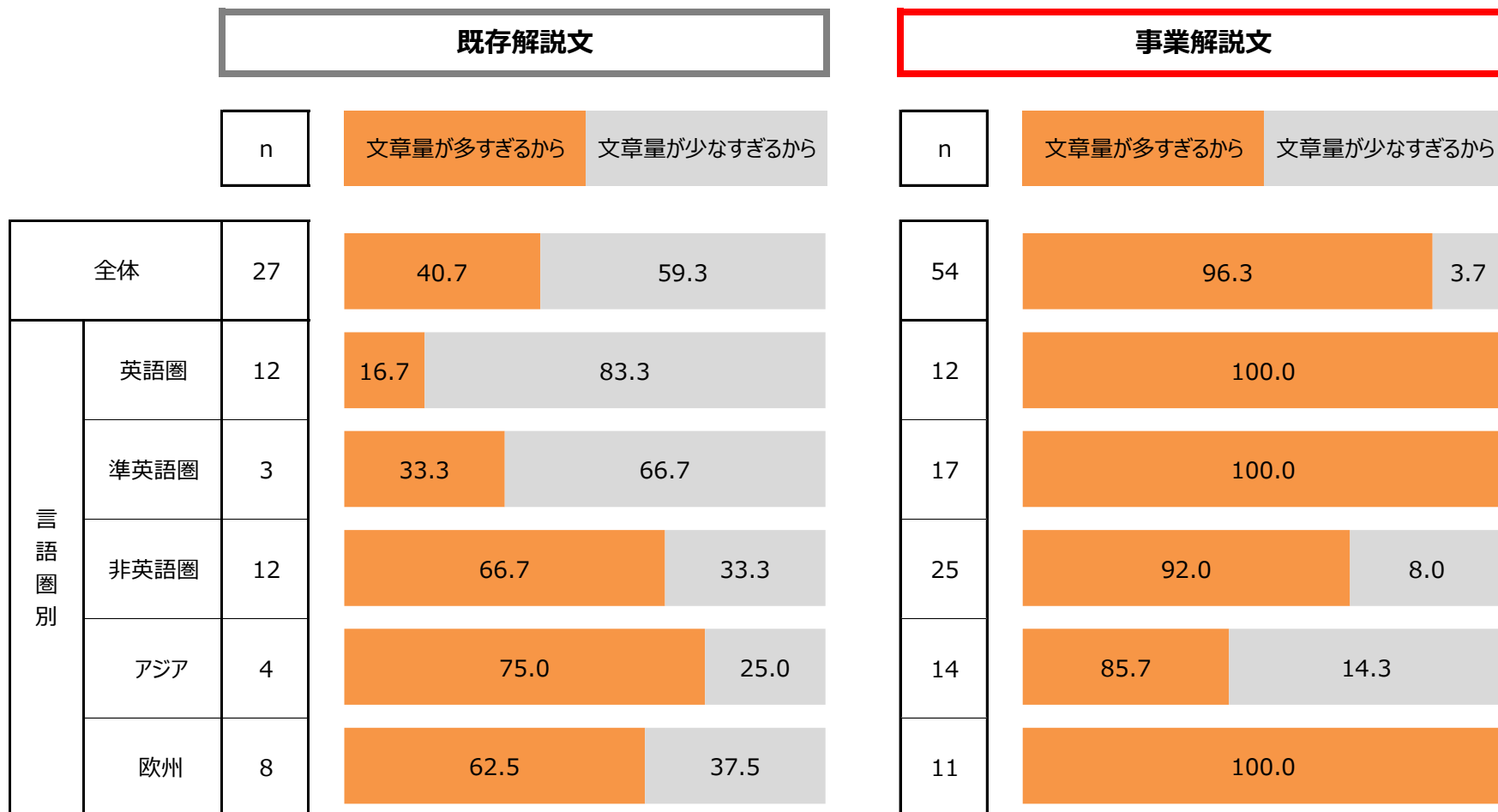
「この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ」と「知りたい情報が含まれている解説文だ」が事業解説文で最も満足度（そう思う計）が高い。

既存解説文に比べ事業解説文が高いのは4項目で、「知らない人名、地名等について、詳細に説明されている」の差が最も大きい。



解説文の評価 (解説文印象評価) 【自然】 大山隠岐

【Q2】 文章量が適切でないと感じた人に→ なぜ適切でないと感じましたか (SA)



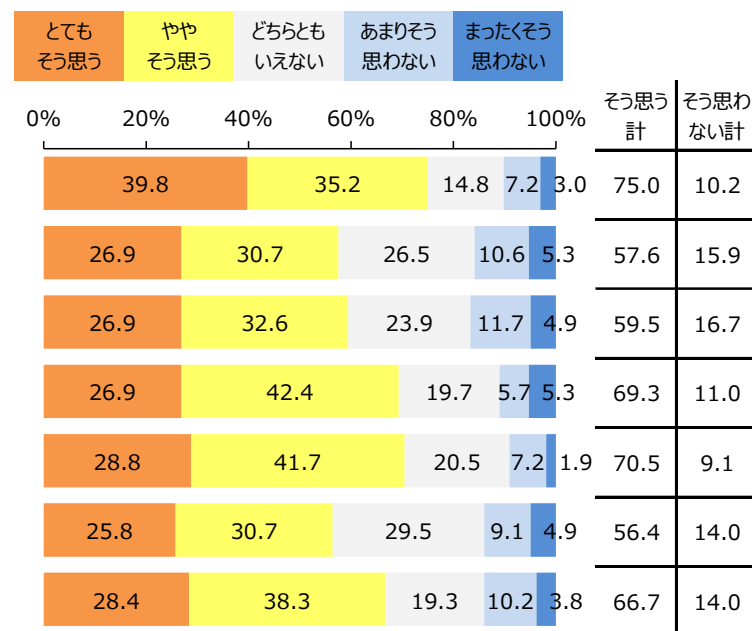
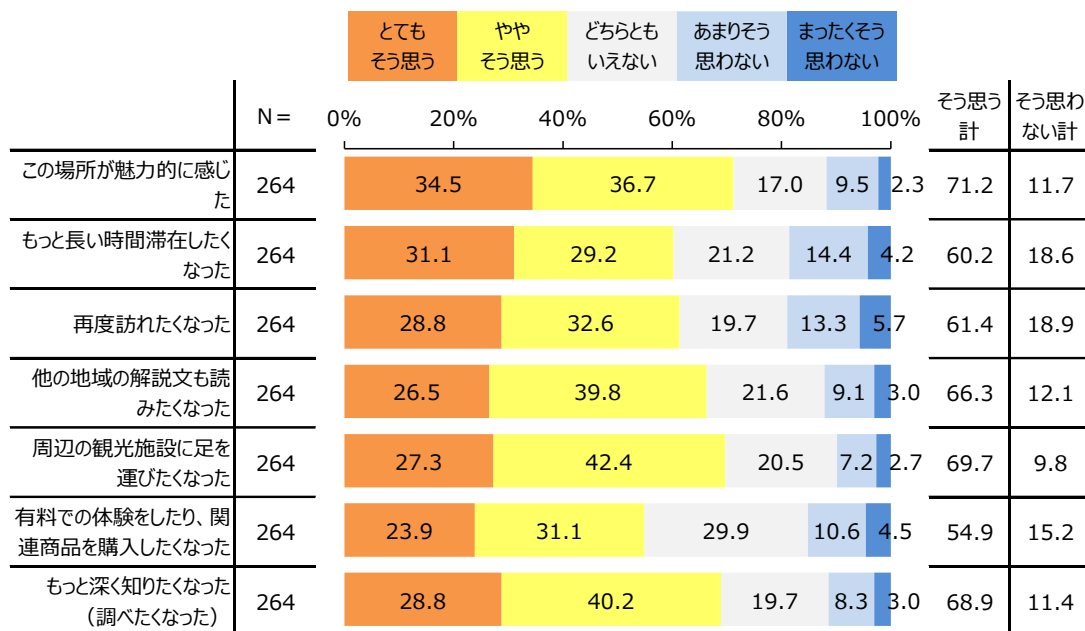
解説文の評価 (観光地での行動変容評価) 【自然】 大山隠岐

【Q4】この解説文を読んだことによって、この観光地についての印象はどのように変化しましたか (SA)

「この場所が魅力的に感じた」が事業解説文で最も行動変容（そう思う計）が高い。
 既存解説文に比べ事業解説文が高いのは4項目で、「この場所が魅力的に感じた」の差が最も大きい。

既存解説文

事業解説文



【自然】 大山壱岐

【Q2】この解説文を読んで、どのように感じましたか (SA)

【Q4】この解説文を読んだことによって、この観光地についての印象はどのように変化しましたか (SA)

【解説文評価】

英語圏での「読みやすい解説文だ」が事業解説文で最も満足度（そう思う計）が高い。

既存解説文に比べ事業解説文が特に高いのは、英語圏の「知りたい情報が含まれている解説文だ」。

【行動変容】

欧州での「この場所が魅力的に感じた」が事業解説文で最も行動変容（そう思う計）が高い。

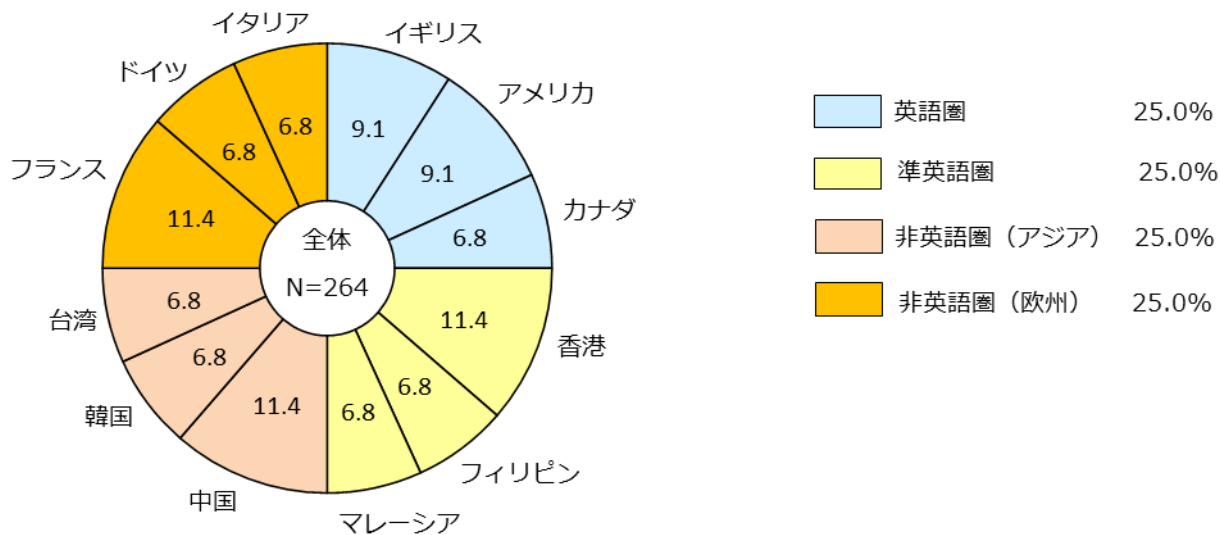
既存解説文に比べ事業解説文が特に高いのは、英語圏の「周辺の観光施設に足を運びたくなった」。

		大山壱岐																							
		全体 N=264				英語圏 N=66				準英語圏 N=66				非英語圏 N=132				アジア N=66				欧州 N=66			
		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価	
		既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説
解説文評価	文章量として適切だ	80.7	66.3	10.2	20.5	69.7	74.2	18.2	18.2	84.8	60.6	4.5	25.8	84.1	65.2	9.1	18.9	83.3	60.6	6.1	21.2	84.8	69.7	12.1	16.7
	読みやすい解説文だ	83.7	73.1	4.9	12.9	75.8	84.8	10.6	4.5	89.4	69.7	3.0	21.2	84.8	63.9	3.0	12.9	84.8	65.2	3.0	18.2	84.8	72.7	3.0	7.6
	この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ	75.4	77.3	7.6	9.8	69.7	83.3	13.6	7.6	77.3	72.7	6.1	12.1	77.3	76.5	5.3	9.8	74.2	71.2	7.6	13.6	80.3	81.8	3.0	6.1
	知らない人名、地名等について、詳細に説明されている	65.9	73.9	15.2	11.4	59.1	74.2	24.2	15.2	75.8	75.8	10.6	6.1	64.4	72.7	12.9	12.1	66.7	69.7	15.2	10.6	62.1	75.8	10.6	13.6
	専門的な用語の使用が無く、読みやすい	77.3	70.1	6.4	11.0	72.7	71.2	12.1	7.6	81.8	66.7	4.5	12.1	77.3	71.2	4.5	12.1	71.2	69.7	7.6	10.6	83.3	72.7	1.5	13.6
	知りたい情報が含まれている解説文だ	71.2	77.3	9.5	8.7	62.1	78.8	16.7	6.1	75.8	80.3	10.6	7.6	73.5	75.0	5.3	10.6	72.7	71.2	3.0	12.1	74.2	78.8	7.6	9.1
	情報が簡潔に整理されている	80.3	69.7	5.7	11.0	80.3	75.8	6.1	9.1	83.3	72.7	9.1	12.1	78.8	65.2	3.8	11.4	78.8	57.6	4.5	16.7	78.8	72.7	3.0	6.1
	表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない	76.5	71.2	8.3	6.8	72.7	78.8	7.6	3.0	81.8	63.2	7.6	9.1	75.8	63.9	9.1	7.6	77.3	59.1	6.1	7.6	74.2	78.8	12.1	7.6
興味深い内容である	72.3	72.7	12.1	10.6	60.6	74.2	24.2	7.6	72.7	78.8	10.6	10.6	78.0	63.9	6.8	12.1	77.3	59.1	12.1	18.2	78.8	78.8	1.5	6.1	
行動変容	この場所が魅力的に感じた	71.2	75.0	11.7	10.2	63.2	77.3	10.6	9.1	69.7	75.8	16.7	12.1	73.5	73.5	9.8	9.8	65.2	65.2	12.1	13.6	81.8	81.8	7.6	6.1
	もっと長い時間滞在したくなった	60.2	57.6	18.6	15.9	56.1	57.6	21.2	16.7	62.1	63.2	21.2	15.2	61.4	52.3	15.9	15.9	54.5	48.5	18.2	18.2	63.2	56.1	13.6	13.6
	再度訪れたいと思った	61.4	59.5	18.9	16.7	51.5	56.1	19.7	19.7	66.7	65.2	25.8	18.2	63.6	58.3	15.2	14.4	65.2	57.6	13.6	15.2	62.1	59.1	16.7	13.6
	他の地域の解説文も読みたくなった	66.3	69.3	12.1	11.0	60.6	66.7	18.2	12.1	71.2	77.3	13.6	10.6	66.7	66.7	8.3	10.6	66.7	59.1	9.1	12.1	66.7	74.2	7.6	9.1
	周辺の観光施設に足を運びたくなった	69.7	70.5	9.8	9.1	57.6	69.7	13.6	6.1	72.7	80.3	7.6	9.1	74.2	65.9	9.1	10.6	63.2	57.6	12.1	15.2	80.3	74.2	6.1	6.1
	有料での体験をしたり、関連商品を購入したくなった	54.9	56.4	15.2	14.0	37.9	47.0	15.2	9.1	63.6	63.2	16.7	18.2	59.1	55.3	14.4	14.4	57.6	54.5	12.1	13.6	60.6	56.1	16.7	15.2
もっと深く知りたくなった（調べたくなった）	63.9	66.7	11.4	14.0	53.0	63.6	15.2	15.2	77.3	63.2	9.1	12.1	72.7	67.4	10.6	14.4	78.8	66.7	10.6	19.7	66.7	63.2	10.6	9.1	

観光

岡山後樂園 - 概要／能舞台／八橋・カキツバタ

【回答者属性】



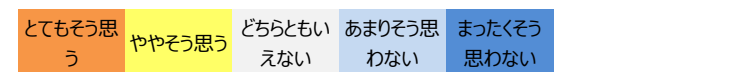
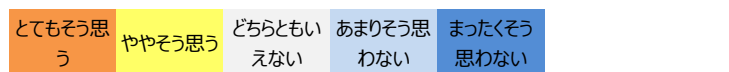
解説文の評価 (解説文印象評価) 【観光】 岡山後楽園 (概要)

【Q2】この解説文を読んで、どのように感じましたか (SA)

「この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ」が事業解説文で最も満足度 (そう思う計) が高い。

既存解説文

事業解説文

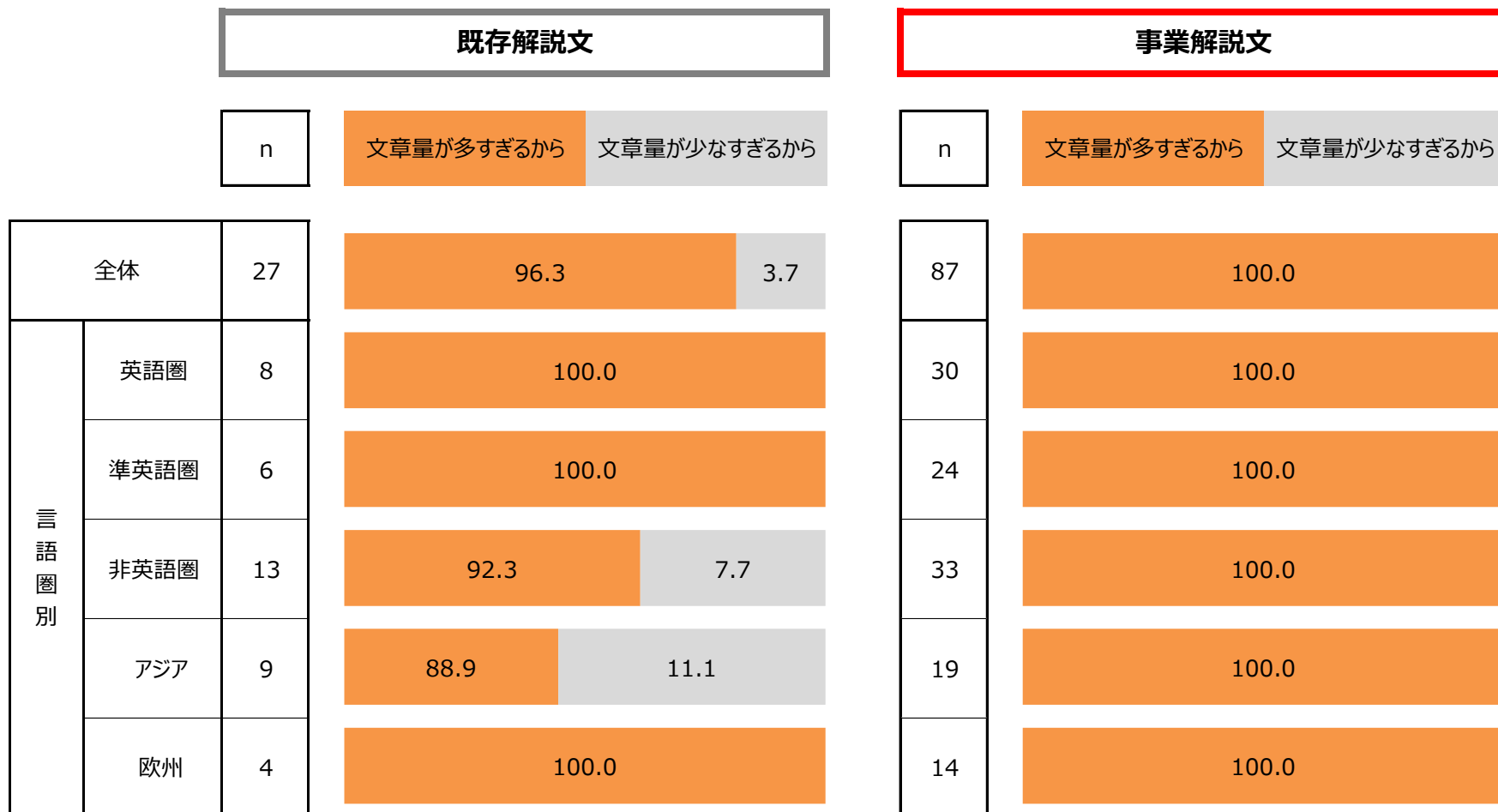


	N =	0%	20%	40%	60%	80%	100%	そう思う計	そう思わない計
文章量として適切だ	264		39.0		41.7		9.1 7.2 3.0	80.7	10.2
読みやすい解説文だ	264		48.5		34.5		12.9 3.0 1.1	83.0	4.2
この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ	264		45.8		35.6		12.9 3.8 1.9	81.4	5.7
知らない人名、地名等について、詳細に説明されている	264		39.0		41.3		14.0 4.5 1.1	80.3	5.7
専門的な用語の使用が無く、読みやすい	264		43.6		37.5		12.5 5.3 1.1	81.1	6.4
知りたい情報が含まれている解説文だ	264		39.8		44.3		8.7 5.3 1.9	84.1	7.2
情報が簡潔に整理されている	264		44.7		40.2		10.6 3.8 0.8	84.8	4.5
表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない	264		39.4		40.5		11.7 6.1 2.3	79.9	8.3
興味深い内容である	264		42.0		38.6		13.6 3.4 2.3	80.7	5.7

	0%	20%	40%	60%	80%	100%	そう思う計	そう思わない計
文章量として適切だ		24.2		30.3		12.5 23.5 9.5	54.5	33.0
読みやすい解説文だ		34.5		33.7		14.0 13.6 4.2	68.2	17.8
この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ		35.2		43.6		11.7 6.1 3.4	78.8	9.5
知らない人名、地名等について、詳細に説明されている		41.3		36.4		14.0 5.7 2.7	77.7	8.3
専門的な用語の使用が無く、読みやすい		34.8		36.7		17.0 9.1 2.3	71.6	11.4
知りたい情報が含まれている解説文だ		38.6		37.5		17.4 5.3 1.1	76.1	6.4
情報が簡潔に整理されている		34.8		34.8		16.3 9.5 4.5	69.7	14.0
表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない		32.6		39.8		16.3 9.5 1.9	72.3	11.4
興味深い内容である		39.0		35.6		15.9 7.6 1.9	74.6	9.5

解説文の評価 (解説文印象評価) 【観光】 岡山後楽園 (概要)

【Q2】 文章量が適切でないと感じた人に→ なぜ適切でないと感じましたか (SA)

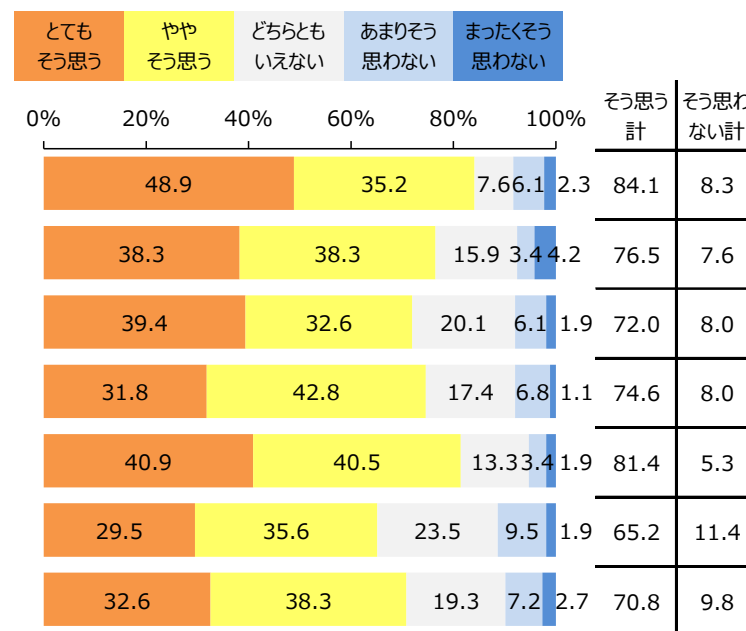
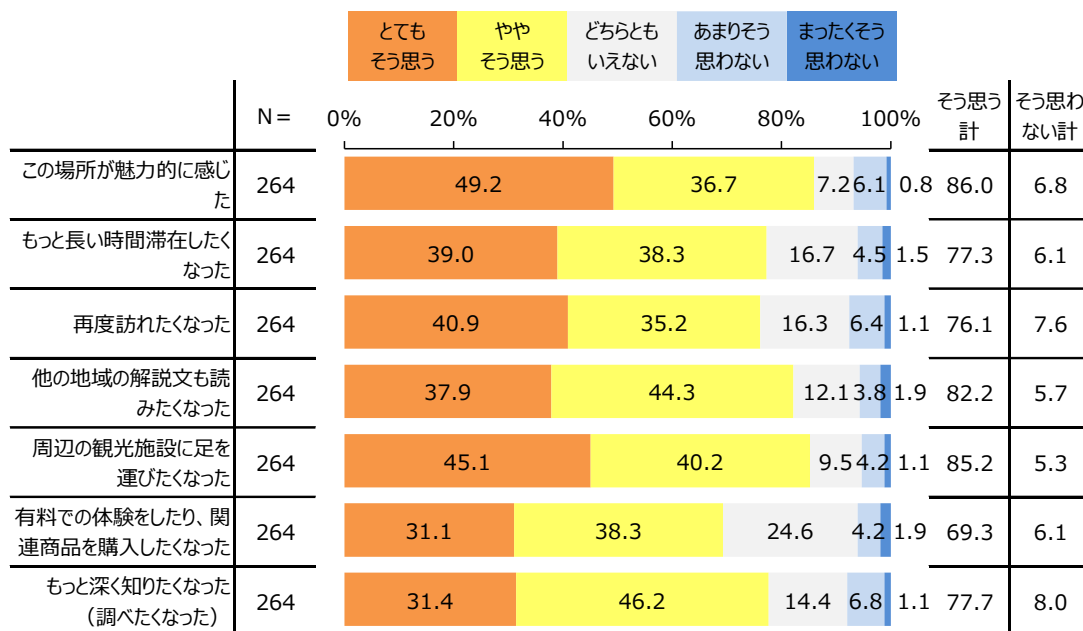


【Q4】この解説文を読んだことによって、この観光地についての印象はどのように変化しましたか (SA)

「この場所が魅力的に感じた」が事業解説文で最も行動変容（そう思う計）が高い。

既存解説文

事業解説文



【観光】 岡山後楽園（概要）

【Q2】この解説文を読んで、どのように感じましたか (SA)

【Q4】この解説文を読んだことによって、この観光地についての印象はどのように変化しましたか (SA)

【解説文評価】

英語圏での「知らない人名、地名等について、詳細に説明されている」が事業解説文で最も満足度（そう思う計）が高い。
 既存解説文に比べ事業解説文が特に高いのは、アジアの「この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ」。

【行動変容】

英語圏での「この場所が魅力的に感じた」が事業解説文で最も行動変容（そう思う計）が高い。
 既存解説文に比べ事業解説文が特に高いのは、アジアの「もっと長い時間滞在したくなった」。

岡山後楽園 概要

	岡山後楽園 概要																								
	全体 N=264				英語圏 N=66				準英語圏 N=66				非英語圏 N=132				アジア N=66				欧州 N=66				
	P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		
	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説			
解説文評価	文章量として適切だ	80.7	54.5	10.2	33.0	78.8	43.9	12.1	45.5	77.3	54.5	9.1	36.4	83.3	59.8	9.8	25.0	78.8	53.0	13.6	28.8	87.9	66.7	6.1	21.2
	読みやすい解説文だ	83.0	68.2	4.2	17.8	86.4	72.7	4.5	15.2	75.8	60.6	7.6	21.2	84.8	69.7	2.3	17.4	78.8	63.6	3.0	22.7	90.9	75.8	1.5	12.1
	この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ	81.4	78.8	5.7	9.5	84.8	84.8	4.5	7.6	83.3	72.7	6.1	13.6	78.8	78.8	6.1	8.3	71.2	75.8	7.6	9.1	86.4	81.8	4.5	7.6
	知らない人名、地名等について、詳細に説明されている	80.3	77.7	5.7	8.3	89.4	90.9	1.5	1.5	78.8	72.7	7.6	10.6	76.5	73.5	6.8	10.6	69.7	69.7	9.1	12.1	83.3	77.3	4.5	9.1
	専門的な用語の使用が無く、読みやすい	81.1	71.6	6.4	11.4	80.3	83.3	6.1	6.1	81.8	82.1	7.6	18.2	81.1	70.5	6.1	10.6	77.3	65.2	6.1	13.6	84.8	75.8	6.1	7.6
	知りたい情報が含まれている解説文だ	84.1	76.1	7.2	6.4	83.3	77.3	4.5	7.6	86.4	71.2	9.1	7.6	83.3	78.0	7.6	5.3	75.8	71.2	9.1	4.5	90.9	84.8	6.1	6.1
	情報が簡潔に整理されている	84.8	69.7	4.5	14.0	80.3	66.7	3.0	18.2	83.3	60.6	6.1	18.2	87.9	75.8	4.5	9.8	86.4	77.3	3.0	10.6	89.4	74.2	6.1	9.1
	表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない	79.9	72.3	8.3	11.4	83.3	80.3	4.5	9.1	69.7	65.2	12.1	15.2	83.3	72.0	8.3	10.6	81.8	66.7	10.6	10.6	84.8	77.3	6.1	10.6
興味深い内容である	80.7	74.6	5.7	9.5	83.3	81.8	4.5	3.0	71.2	62.1	12.1	12.1	84.1	77.3	3.0	11.4	78.8	72.7	4.5	16.7	89.4	81.8	1.5	6.1	
行動変容	この場所が魅力的に感じた	86.0	84.1	6.8	8.3	92.4	90.9	0.0	1.5	78.8	72.7	12.1	13.6	86.4	86.4	7.6	9.1	77.3	83.3	12.1	10.6	95.5	89.4	3.0	7.6
	もっと長い時間滞在したくなった	77.3	76.5	6.1	7.6	80.3	75.8	1.5	3.0	69.7	71.2	7.6	12.1	79.5	79.5	7.6	7.6	66.7	74.2	13.6	9.1	92.4	84.8	1.5	6.1
	再度訪れたいくなった	76.1	72.0	7.6	8.0	75.8	68.2	1.5	3.0	75.8	71.2	10.6	12.1	76.5	74.2	9.1	8.3	66.7	62.1	16.7	12.1	86.4	86.4	1.5	4.5
	他の地域の解説文も読みたくなった	82.2	74.6	5.7	8.0	89.4	81.8	0.0	1.5	75.8	65.2	10.6	18.2	81.8	75.8	6.1	6.1	74.2	68.2	9.1	10.6	89.4	83.3	3.0	1.5
	周辺の観光施設に足を運びたいくなった	85.2	81.4	5.3	5.3	83.3	83.3	0.0	3.0	80.3	77.3	12.1	7.6	88.6	82.6	4.5	5.3	80.3	75.8	7.6	6.1	97.0	89.4	1.5	4.5
	有料での体験をしたり、関連商品を購入したくなった	69.3	65.2	6.1	11.4	62.1	50.0	6.1	9.1	66.7	63.6	6.1	18.2	74.2	73.5	6.1	9.1	71.2	68.2	9.1	13.6	77.3	78.8	3.0	4.5
もっと深く知りたくなった（調べたくなった）	77.7	70.8	8.0	9.8	78.8	69.7	3.0	6.1	69.7	62.1	13.6	13.6	81.1	75.8	7.6	9.8	77.3	71.2	9.1	10.6	84.8	80.3	6.1	9.1	

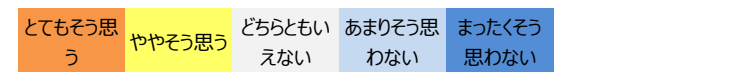
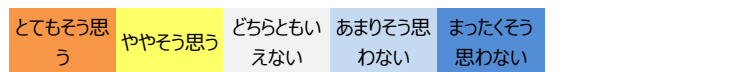
解説文の評価 (解説文印象評価) 【観光】 岡山後楽園 (能舞台)

【Q2】この解説文を読んで、どのように感じましたか (SA)

「知らない人名、地名等について、詳細に説明されている」が事業解説文で最も満足度 (そう思う計) が高い。
 既存解説文に比べ事業解説文が高いのは2項目で、「知らない人名、地名等について、詳細に説明されている」の差が大きい。

既存解説文

事業解説文

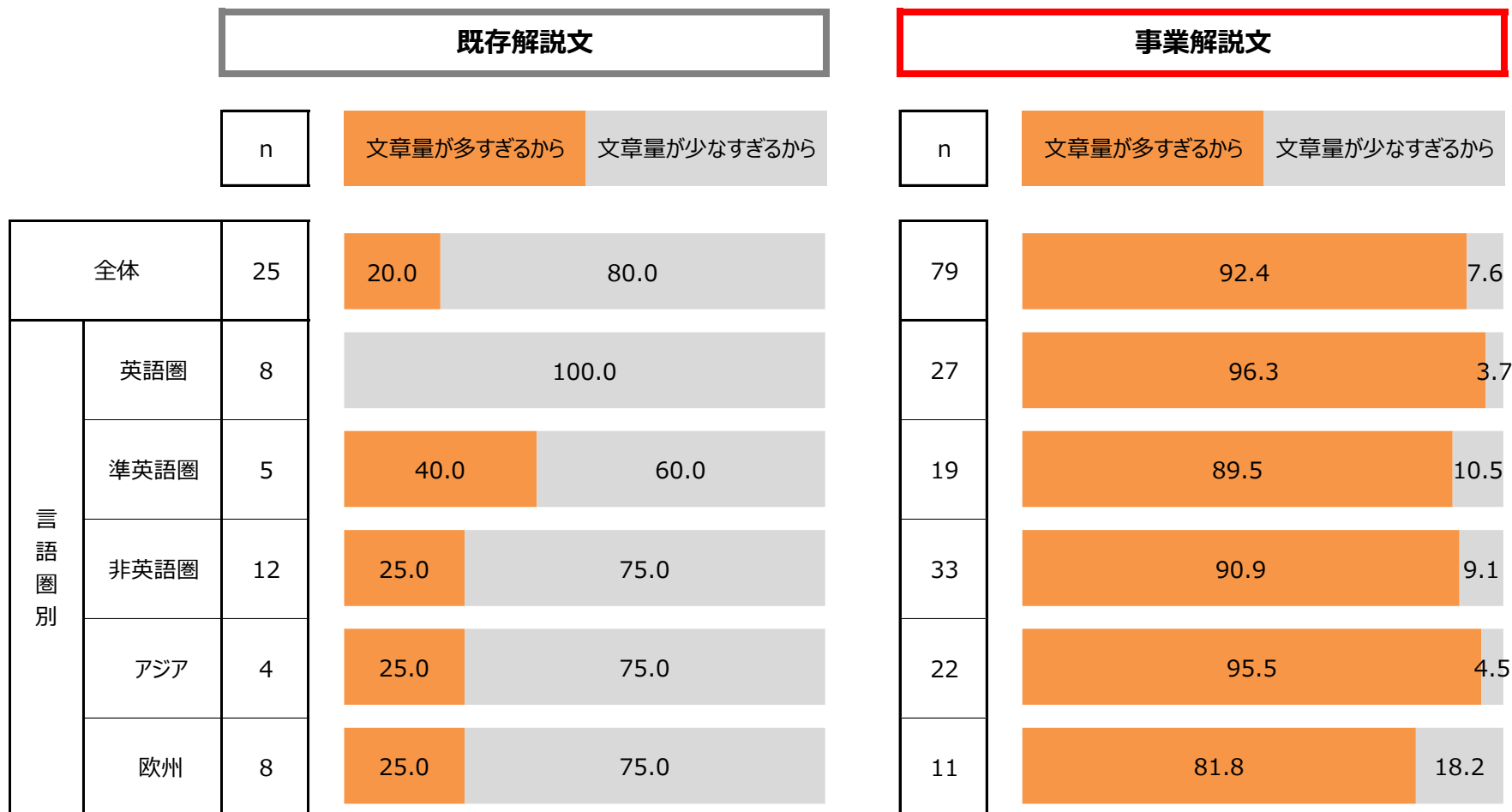


	N =	0%	20%	40%	60%	80%	100%	そう思う計	そう思わない計
文章量として適切だ	264		43.6	36.0	11.0	6.1	3.4	79.5	9.5
読みやすい解説文だ	264		57.6	32.2	6.8	3.0	1.1	89.8	4.2
この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ	264		41.7	42.4	9.5	5.3	1.1	84.1	6.4
知らない人名、地名等について、詳細に説明されている	264		31.8	38.6	15.2	11.0	3.4	70.5	14.4
専門的な用語の使用が無く、読みやすい	264		45.1	38.3	9.5	5.3	1.9	83.3	7.2
知りたい情報が含まれている解説文だ	264		35.6	38.3	17.4	6.8	1.9	73.9	8.7
情報が簡潔に整理されている	264		43.6	38.3	14.4	3.0	0.8	81.8	3.8
表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない	264		39.4	36.7	13.6	7.2	3.0	76.1	10.2
興味深い内容である	264		38.3	39.4	15.2	4.9	2.3	77.7	7.2

	0%	20%	40%	60%	80%	100%	そう思う計	そう思わない計
文章量として適切だ		22.3	33.3	14.4	22.0	8.0	55.7	29.9
読みやすい解説文だ		30.3	40.5	12.1	11.0	6.1	70.8	17.0
この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ		34.1	41.3	17.4	5.7	1.5	75.4	7.2
知らない人名、地名等について、詳細に説明されている		38.6	43.6	11.4	4.5	1.9	82.2	6.4
専門的な用語の使用が無く、読みやすい		29.5	44.3	14.4	8.3	3.4	73.9	11.7
知りたい情報が含まれている解説文だ		37.9	37.5	17.8	4.9	1.9	75.4	6.8
情報が簡潔に整理されている		32.6	40.2	13.6	9.1	4.5	72.7	13.6
表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない		30.3	40.9	16.3	8.7	3.8	71.2	12.5
興味深い内容である		37.5	39.8	14.0	5.7	3.0	77.3	8.7

解説文の評価 (解説文印象評価) 【観光】 岡山後楽園 (能舞台)

【Q2】 文章量が適切でないと感じた人に→ なぜ適切でないと感じましたか (SA)



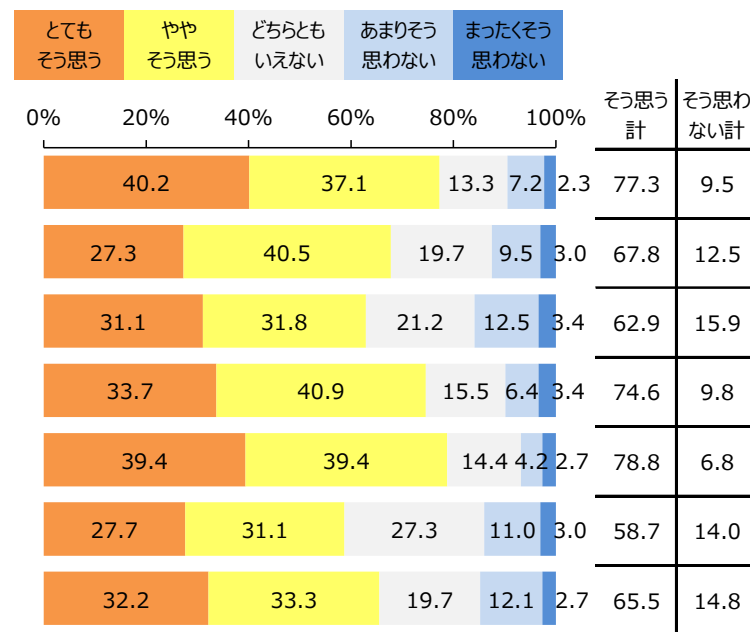
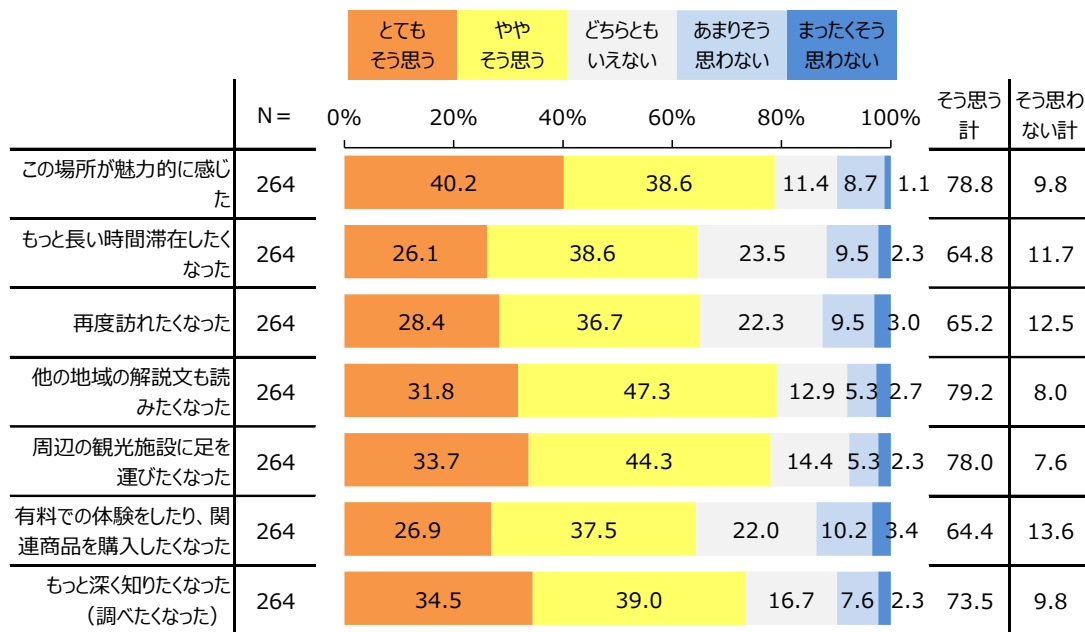
解説文の評価 (観光地での行動変容評価) 【観光】 岡山後楽園 (能舞台)

【Q4】この解説文を読んだことによって、この観光地についての印象はどのように変化しましたか (SA)

「周辺の観光施設に足を運びたくなった」が事業解説文で最も行動変容（そう思う計）が高い。
 既存解説文に比べ事業解説文が高いのは2項目で、「もっと長い時間滞在したくなった」の差が大きい。

既存解説文

事業解説文



【観光】 岡山後楽園（能舞台）

【Q2】この解説文を読んで、どのように感じましたか (SA)

【Q4】この解説文を読んだことによって、この観光地についての印象はどのように変化しましたか (SA)

【解説文評価】

英語圏での「知らない人名、地名等について、詳細に説明されている」が事業解説文で最も満足度（そう思う計）が高い。既存解説文に比べ事業解説文が特に高いのは、英語圏の「知らない人名、地名等について、詳細に説明されている」。

【行動変容】

欧州での「この場所が魅力的に感じた」が事業解説文で最も行動変容（そう思う計）が高い。既存解説文に比べ事業解説文が特に高いのは、欧州の「もっと長い時間滞在したくなった」。

後楽園 能舞台

	後楽園 能舞台																								
	全体 N=264				英語圏 N=66				準英語圏 N=66				非英語圏 N=132				アジア N=66				欧州 N=66				
	P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		
	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説			
解説文評価	文章量として適切だ	79.5	55.7	9.5	29.9	80.3	50.0	12.1	40.9	77.3	56.1	7.6	28.8	80.3	58.3	9.1	25.0	83.3	56.1	6.1	33.3	77.3	60.6	12.1	16.7
	読みやすい解説文だ	89.8	70.8	4.2	17.0	93.9	74.2	3.0	16.7	86.4	68.2	6.1	19.7	89.4	70.5	3.8	15.9	89.4	68.2	3.0	16.7	89.4	72.7	4.5	15.2
	この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ	84.1	75.4	6.4	7.2	86.4	78.8	1.5	3.0	84.8	71.2	12.1	15.2	82.6	75.8	6.1	5.3	80.3	74.2	6.1	4.5	84.8	77.3	6.1	6.1
	知らない人名、地名等について、詳細に説明されている	70.5	82.2	14.4	6.4	68.2	90.9	22.7	4.5	72.7	75.8	9.1	13.6	70.5	81.1	12.9	3.8	68.2	78.8	16.7	3.0	72.7	83.3	9.1	4.5
	専門的な用語の使用が無く、読みやすい	83.3	78.9	7.2	11.7	90.9	81.8	3.0	9.1	81.8	71.2	13.6	13.6	80.3	71.2	6.1	12.1	81.8	66.7	3.0	12.1	78.8	75.8	9.1	12.1
	知りたい情報が含まれている解説文だ	78.9	75.4	8.7	6.8	77.3	75.8	9.1	9.1	71.2	68.2	6.1	7.6	78.5	78.8	9.8	5.3	72.7	80.3	9.1	4.5	74.2	77.3	10.6	6.1
	情報が簡潔に整理されている	81.8	72.7	3.8	13.6	84.8	69.7	1.5	16.7	80.3	72.7	4.5	13.6	81.1	74.2	4.5	12.1	75.8	72.7	6.1	10.6	86.4	75.8	3.0	13.6
	表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない	76.1	71.2	10.2	12.5	83.3	81.8	6.1	4.5	69.7	65.2	12.1	16.7	75.8	68.9	11.4	14.4	71.2	66.7	10.6	12.1	80.3	71.2	12.1	16.7
興味深い内容である	77.7	77.3	7.2	8.7	80.3	75.8	3.0	7.6	77.3	72.7	9.1	10.6	76.5	80.3	8.3	8.3	74.2	75.8	7.6	9.1	78.8	84.8	9.1	7.6	
行動変容	この場所が魅力的に感じた	78.8	77.3	9.8	9.5	78.8	80.3	7.6	3.0	74.2	66.7	10.6	15.2	81.1	81.1	10.6	9.8	71.2	75.8	15.2	12.1	90.9	86.4	6.1	7.6
	もっと長い時間滞在したくなった	64.8	67.8	11.7	12.5	57.6	62.1	10.6	13.6	66.7	65.2	12.1	13.6	67.4	72.0	12.1	11.4	63.6	63.6	16.7	16.7	71.2	80.3	7.6	6.1
	再度訪れたいくなった	65.2	62.9	12.5	15.9	50.0	54.5	13.6	18.2	72.7	63.6	7.6	21.2	68.9	66.7	14.4	12.1	62.1	59.1	15.2	15.2	75.8	74.2	13.6	9.1
	他の地域の解説文も読みたくなった	79.2	74.6	8.0	9.8	80.3	75.8	7.6	10.6	77.3	75.8	7.6	9.1	79.5	78.5	8.3	9.8	77.3	66.7	9.1	12.1	81.8	80.3	7.6	7.6
	周辺の観光施設に足を運びたいくなった	78.0	78.8	7.6	6.8	78.8	75.8	4.5	3.0	81.8	78.8	10.6	9.1	75.8	80.3	7.6	7.6	72.7	77.3	12.1	7.6	78.8	83.3	3.0	7.6
	有料での体験をしたり、関連商品を購入したくなった	64.4	58.7	13.6	14.0	54.5	45.5	13.6	15.2	65.2	62.1	16.7	16.7	68.9	63.6	12.1	12.1	65.2	60.6	16.7	10.6	72.7	66.7	7.6	13.6
もっと深く知りたくなった（調べたくなった）	78.5	65.5	9.8	14.8	63.6	51.5	12.1	21.2	72.7	65.2	13.6	15.2	78.8	72.7	6.8	11.4	74.2	71.2	7.6	12.1	83.3	74.2	6.1	10.6	

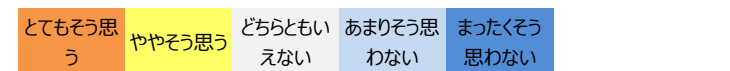
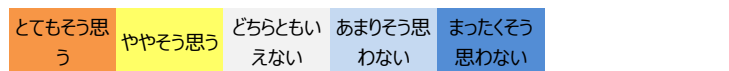
解説文の評価（解説文印象評価） 【観光】 岡山後楽園（八橋・カキツバタ）

【Q2】この解説文を読んで、どのように感じましたか (SA)

「この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ」が事業解説文で最も満足度（そう思う計）が高い。
 既存解説文に比べ事業解説文が高いのは6項目で、「知らない人名、地名等について、詳細に説明されている」の差が最も大きい。

既存解説文

事業解説文

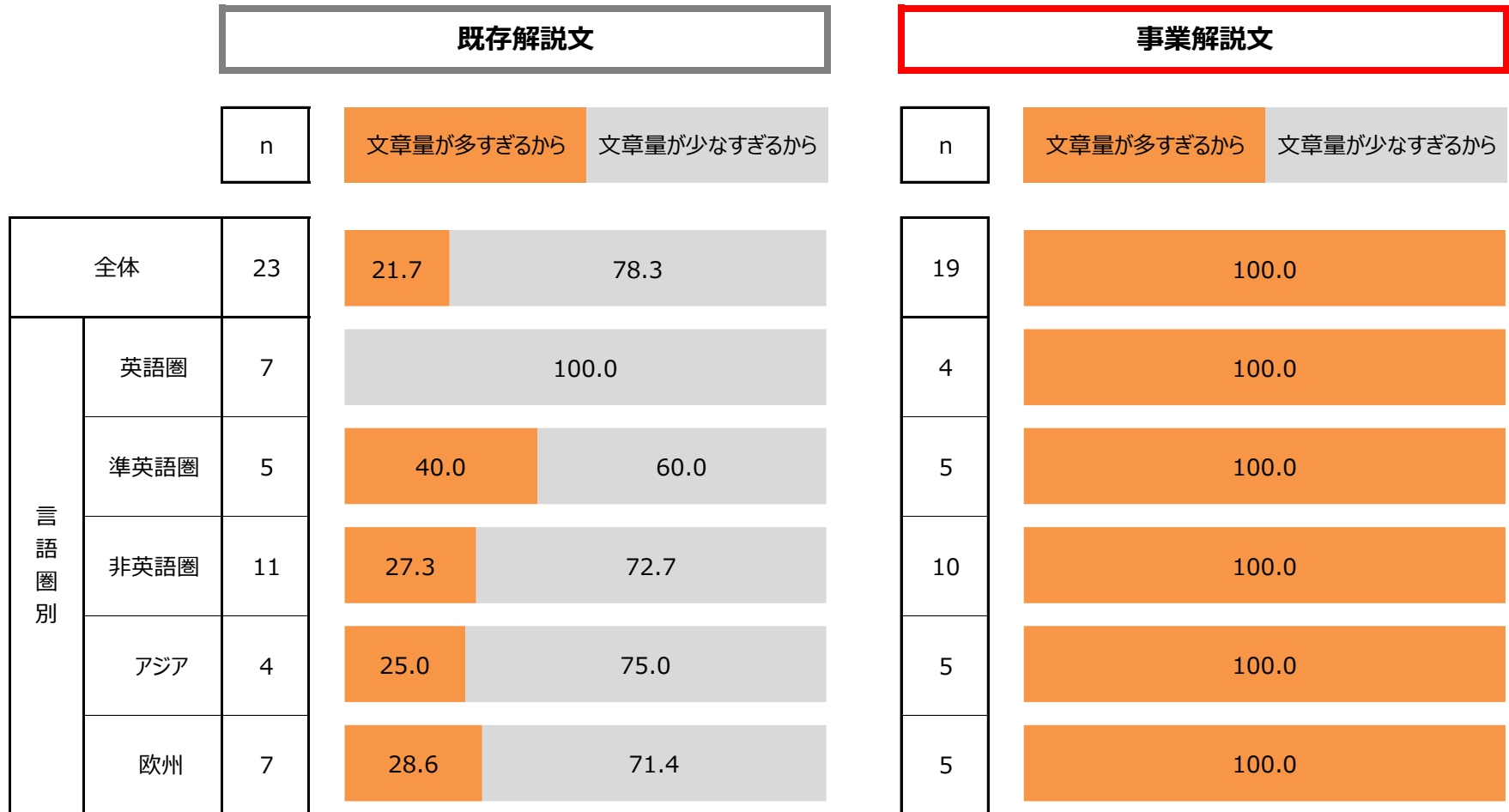


	N =	0%	20%	40%	60%	80%	100%	そう思う計	そう思わない計
文章量として適切だ	264		37.1	45.8	8.3	7.2	1.5	83.0	8.7
読みやすい解説文だ	264		51.5	37.9	4.9	4.2	1.5	89.4	5.7
この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ	264		39.0	43.9	11.0	5.3	0.8	83.0	6.1
知らない人名、地名等について、詳細に説明されている	264		31.8	40.9	14.4	9.5	3.4	72.7	12.9
専門的な用語の使用が無く、読みやすい	264		45.5	40.2	7.6	4.5	2.3	85.6	6.8
知りたい情報が含まれている解説文だ	264		37.5	41.3	13.6	4.2	3.4	78.8	7.6
情報が簡潔に整理されている	264		43.6	39.0	11.7	5.7		82.6	5.7
表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない	264		38.3	40.2	14.0	5.7	1.9	78.4	7.6
興味深い内容である	264		40.2	36.7	14.8	5.3	3.0	76.9	8.3

	0%	20%	40%	60%	80%	100%	そう思う計	そう思わない計
文章量として適切だ		42.4	39.8	10.6	4.5	2.7	82.2	7.2
読みやすい解説文だ		47.3	37.1	10.2	3.0	2.3	84.5	5.3
この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ		39.8	45.1	9.5	4.5	1.1	84.8	5.7
知らない人名、地名等について、詳細に説明されている		36.0	43.6	13.3	6.8	0.4	79.5	7.2
専門的な用語の使用が無く、読みやすい		34.8	46.2	12.1	5.3	1.5	81.1	6.8
知りたい情報が含まれている解説文だ		38.3	41.7	15.2	4.2	0.8	79.9	4.9
情報が簡潔に整理されている		45.1	38.3	9.8	5.7	1.1	83.3	6.8
表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない		37.9	42.4	14.0	3.8	1.9	80.3	5.7
興味深い内容である		39.8	40.5	12.5	4.9	2.3	80.3	7.2

解説文の評価 (解説文印象評価) 【観光】 岡山後樂園 (八橋・カキツバタ)

【Q2】 文章量が適切でないと感じた人に→ なぜ適切でないと感じましたか (SA)



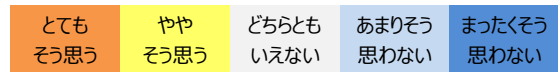
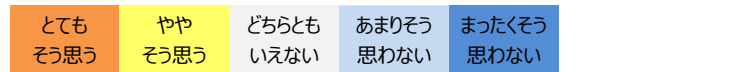
解説文の評価 (観光地での行動変容評価) 【観光】 岡山後樂園 (八橋・カキツバタ)

【Q4】この解説文を読んだことによって、この観光地についての印象はどのように変化しましたか (SA)

「この場所が魅力的に感じた」が事業解説文で最も行動変容(そう思う計)が高い。
 全ての項目で既存解説文に比べ事業解説文が高く、「有料での体験をしたり、関連商品を購入したくなった」の差が最も大きい。

既存解説文

事業解説文



	N =	0%	20%	40%	60%	80%	100%	そう思う計	そう思わない計
この場所が魅力的に感じた	264	39.8	40.5	11.7	6.8	1.1	80.3	8.0	
もっと長い時間滞在したくなった	264	29.9	39.0	20.5	7.6	3.0	68.9	10.6	
再度訪れたいくなった	264	34.5	35.2	20.1	6.8	3.4	69.7	10.2	
他の地域の解説文も読みたくなった	264	31.4	47.3	12.5	6.8	1.9	78.8	8.7	
周辺の観光施設に足を運びたいくなった	264	36.4	42.4	13.6	6.1	1.5	78.8	7.6	
有料での体験をしたり、関連商品を購入したくなった	264	27.7	33.7	25.4	11.7	1.5	61.4	13.3	
もっと深く知りたくなった(調べたくなった)	264	31.4	38.3	21.6	4.9	3.8	69.7	8.7	

	0%	20%	40%	60%	80%	100%	そう思う計	そう思わない計
この場所が魅力的に感じた	45.1	37.5	10.6	6.4	0.4	82.6	6.8	
もっと長い時間滞在したくなった	31.1	40.2	21.2	6.1	1.5	71.2	7.6	
再度訪れたいくなった	33.7	37.5	21.2	6.1	1.5	71.2	7.6	
他の地域の解説文も読みたくなった	34.1	45.1	15.2	4.5	1.1	79.2	5.7	
周辺の観光施設に足を運びたいくなった	37.9	43.6	13.3	3.4	1.9	81.4	5.3	
有料での体験をしたり、関連商品を購入したくなった	28.8	36.7	25.0	6.8	2.7	65.5	9.5	
もっと深く知りたくなった(調べたくなった)	36.0	35.6	18.9	6.8	2.7	71.6	9.5	

【観光】 岡山後楽園（八橋・カキツバタ）

【Q2】この解説文を読んで、どのように感じましたか (SA)

【Q4】この解説文を読んだことによって、この観光地についての印象はどのように変化しましたか (SA)

【解説文評価】

英語圏での「この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ」と「専門的な用語の使用が無く、読みやすい」が事業解説文で最も満足度（そう思う計）が高い。

既存解説文に比べ事業解説文が特に高いのは、英語圏の「知らない人名、地名等について、詳細に説明されている」。

【行動変容】

英語圏での「この場所が魅力的に感じた」が事業解説文で最も行動変容（そう思う計）が高い。

既存解説文に比べ事業解説文が特に高いのは、アジアの「周辺の観光施設に足を運びたくなった」。

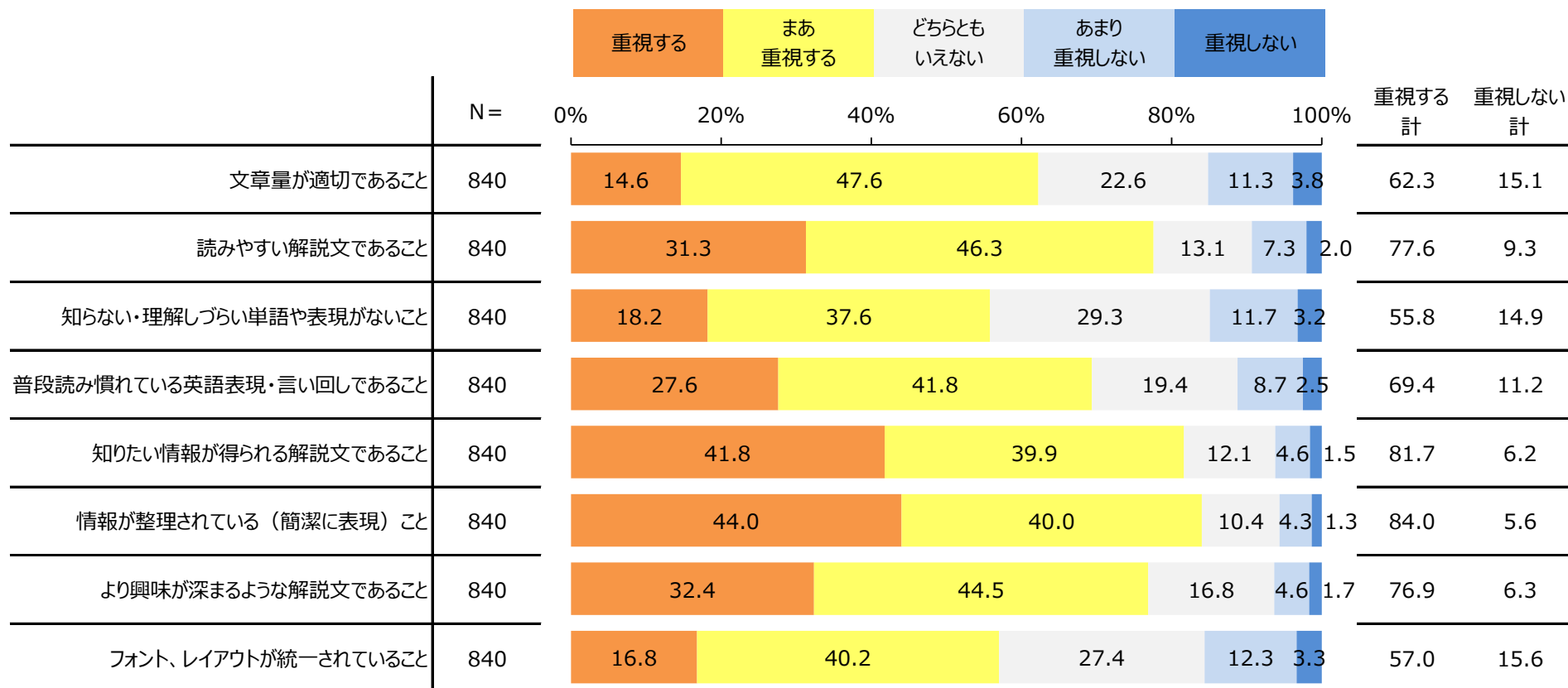
		後楽園 八橋・カキツバタ																							
		全体 N=264				英語圏 N=66				準英語圏 N=66				非英語圏 N=132				アジア N=66				欧州 N=66			
		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価		P評価		N評価	
		既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説	既存解説	事業解説
解説文評価	文章量として適切だ	83.0	82.2	8.7	7.2	81.8	83.3	10.6	6.1	81.8	86.4	7.6	7.6	84.1	79.5	8.3	7.6	78.8	77.3	6.1	7.6	89.4	81.8	10.6	7.6
	読みやすい解説文だ	89.4	84.5	5.7	5.3	93.9	89.4	1.5	3.0	92.4	83.3	6.1	6.1	85.6	82.6	7.6	6.1	89.4	80.3	6.1	7.6	81.8	84.8	9.1	4.5
	この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ	83.0	84.8	6.1	5.7	87.9	90.9	3.0	1.5	78.8	80.3	9.1	9.1	82.6	84.1	6.1	6.1	83.3	80.3	6.1	6.1	81.8	87.9	6.1	6.1
	知らない人名、地名等について、詳細に説明されている	72.7	79.5	12.9	7.2	68.2	81.8	16.7	1.5	77.3	84.8	13.6	4.5	72.7	75.8	10.6	11.4	66.7	68.2	12.1	15.2	78.8	83.3	9.1	7.6
	専門的な用語の使用が無く、読みやすい	85.6	81.1	6.8	6.8	90.9	90.9	4.5	3.0	84.8	80.3	4.5	7.6	83.3	76.5	9.1	8.3	86.4	78.8	7.6	9.1	80.3	74.2	10.6	7.6
	知りたい情報が含まれている解説文だ	78.8	79.9	7.6	4.9	74.2	83.3	9.1	1.5	77.3	77.3	9.1	4.5	81.8	79.5	6.1	6.8	80.3	72.7	4.5	9.1	83.3	86.4	7.6	4.5
	情報が簡潔に整理されている	82.6	83.3	5.7	6.8	89.4	86.4	3.0	4.5	80.3	80.3	9.1	7.6	80.3	83.3	5.3	7.6	74.2	80.3	7.6	9.1	86.4	86.4	3.0	6.1
	表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない	78.4	80.3	7.6	5.7	83.3	86.4	3.0	3.0	80.3	83.3	7.6	7.6	75.0	75.8	9.8	6.1	78.8	75.8	9.1	6.1	71.2	75.8	10.6	6.1
興味深い内容である	76.9	80.3	8.3	7.2	81.8	86.4	9.1	3.0	78.8	80.3	6.1	9.1	78.5	77.3	9.1	8.3	71.2	68.2	7.6	15.2	75.8	86.4	10.6	1.5	
行動変容	この場所が魅力的に感じた	80.3	82.6	8.0	6.8	86.4	92.4	3.0	0.0	74.2	71.2	13.6	13.6	80.3	83.3	7.6	6.8	75.8	75.8	9.1	10.6	84.8	90.9	6.1	3.0
	もっと長い時間滞在したくなった	68.9	71.2	10.6	7.6	69.7	66.7	7.6	3.0	63.6	65.2	12.1	9.1	71.2	76.5	11.4	9.1	65.2	69.7	13.6	12.1	77.3	83.3	9.1	6.1
	再度訪れたいくなった	69.7	71.2	10.2	7.6	65.2	68.2	9.1	1.5	62.1	66.7	13.6	10.6	75.8	75.0	9.1	9.1	71.2	68.2	12.1	10.6	80.3	81.8	6.1	7.6
	他の地域の解説文も読みたくなった	78.8	79.2	8.7	5.7	78.8	83.3	4.5	1.5	78.8	75.8	10.6	6.1	78.8	78.8	9.8	7.6	71.2	74.2	13.6	7.6	86.4	83.3	6.1	7.6
	周辺の観光施設に足を運びたくなった	78.8	81.4	7.6	5.3	81.8	81.8	3.0	0.0	78.8	78.8	7.6	6.1	77.3	82.6	9.8	7.6	66.7	77.3	15.2	9.1	87.9	87.9	4.5	6.1
	有料での体験をしたり、関連商品を購入したくなった	61.4	65.5	13.3	9.5	50.0	59.1	13.6	9.1	60.6	57.6	15.2	12.1	67.4	72.7	12.1	8.3	66.7	69.7	16.7	9.1	68.2	75.8	7.6	7.6
もっと深く知りたくなった（調べたくなった）	69.7	71.6	8.7	9.5	63.6	72.7	9.1	6.1	68.2	65.2	7.6	13.6	78.5	74.2	9.1	9.1	69.7	69.7	12.1	10.6	77.3	78.8	6.1	7.6	

觀光地解説文接触姿勢

観光地解説文の重視項目

【Q1】ウェブサイト、パンフレット、看板などを現地で見るときの場合は、以下の各要素はどの程度重要と考えますか (SA)

重視項目のトップは「情報が整理されている（簡潔に表現）こと」、次いで「知りたい情報が得られる解説文であること」。



観光地解説文の重視項目

【Q1】ウェブサイト、パンフレット、看板などを現地で見るときの場合は、以下の各要素はどの程度重要と考えますか (SA)

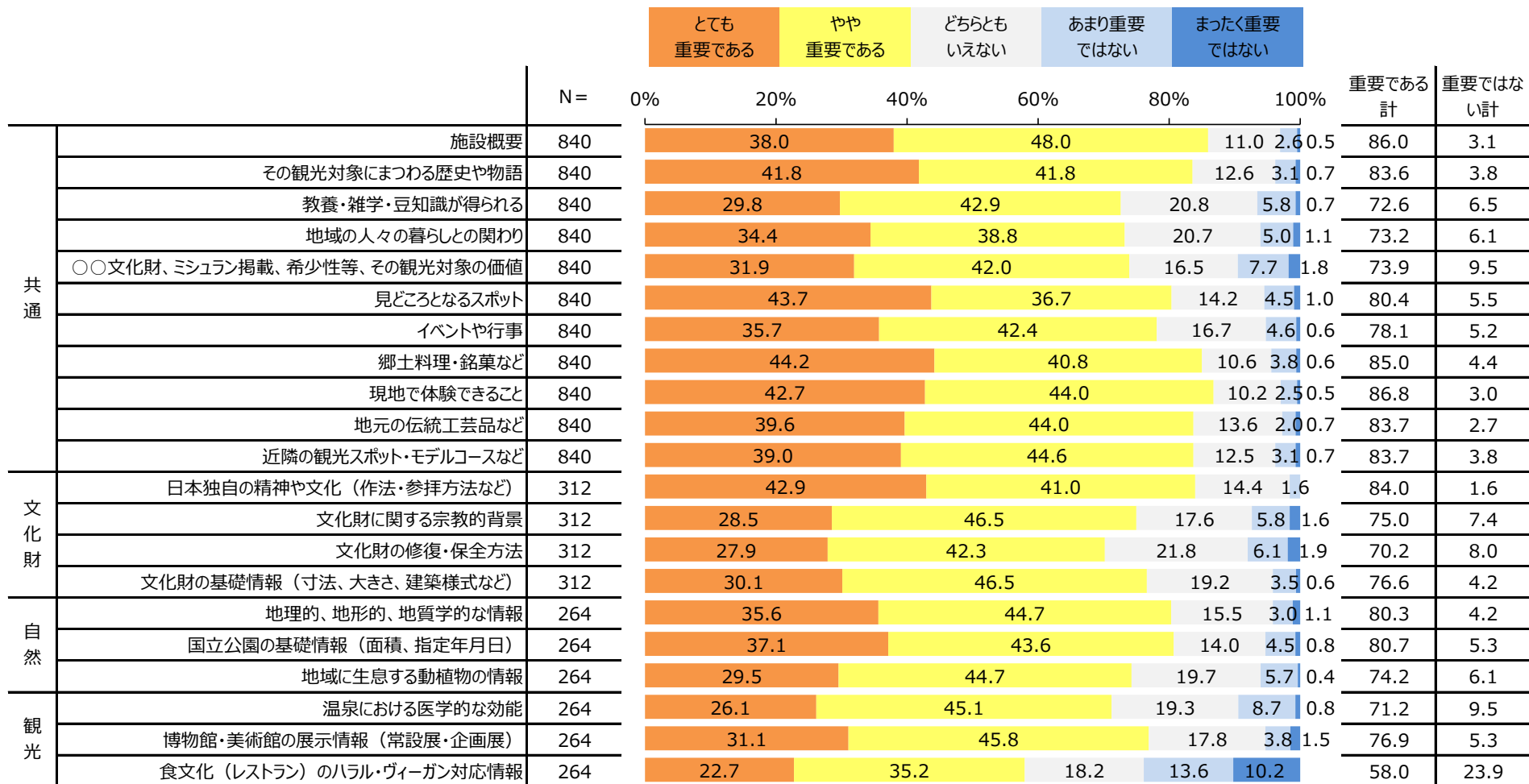
準英語圏では「知りたい情報が得られる解説文であること」がトップ、他の言語圏では「情報が整理されている（簡潔に表現）こと」がトップ。

	全体 N=840		英語圏 N=210		準英語圏 N=210		非英語圏 N=420		アジア N=210		欧州 N=210	
	重視する	重視しない	重視する	重視しない	重視する	重視しない	重視する	重視しない	重視する	重視しない	重視する	重視しない
文章量が適切であること	62.3	15.1	54.8	13.8	68.6	11.0	62.9	17.9	63.8	17.1	61.9	18.6
読みやすい解説文であること	77.6	9.3	80.0	4.3	81.9	8.1	74.3	12.4	74.8	12.4	73.8	12.4
知らない・理解しづらい単語や表現がないこと	55.8	14.9	46.7	15.2	63.3	12.4	56.7	16.0	54.8	17.1	58.6	14.8
普段読み慣れている英語表現・言い回しであること	69.4	11.2	60.5	11.4	80.5	5.2	68.3	14.0	66.2	17.6	70.5	10.5
知りたい情報が得られる解説文であること	81.7	6.2	81.9	3.3	88.1	3.3	78.3	9.0	77.6	9.5	79.0	8.6
情報が整理されている（簡潔に表現）こと	84.0	5.6	85.7	2.9	86.7	5.2	81.9	7.1	80.0	8.1	83.8	6.2
より興味が深まるような解説文であること	76.9	6.3	74.8	4.3	84.8	4.8	74.0	8.1	73.8	8.1	74.3	8.1
フォント、レイアウトが統一されていること	57.0	15.6	53.8	17.1	61.9	16.2	56.2	14.5	57.1	12.9	55.2	16.2

解説文に求める情報内容

【Q23】以下の観光地に関する情報について、どの程度重要だと思いますか。(SA)

求める情報内容のトップは「現地で体験できること」、以下「施設概要」「郷土料理・銘菓など」と続く。



解説文に求める情報内容

【Q23】以下の観光地に関する情報について、どの程度重要だと思いますか。(SA)

英語圏は「近隣の観光スポット・モデルコースなど」、準英語圏は「日本独自の精神や文化」、非英語圏は「現地で体験できること」がそれぞれトップ。

	全体 N=840		英語圏 N=210		準英語圏 N=210		非英語圏 N=420		アジア N=210		欧州 N=210	
	重要である	重要でない	重要である	重要でない	重要である	重要でない	重要である	重要でない	重要である	重要でない	重要である	重要でない
施設概要	86.0	3.1	90.0	1.0	87.1	2.9	83.3	4.3	78.6	5.2	88.1	3.3
その観光対象にまつわる歴史や物語	83.6	3.8	89.5	1.4	83.8	4.3	80.5	4.8	73.3	7.6	87.6	1.9
教養・雑学・豆知識が得られる	72.6	6.5	76.2	5.2	75.7	3.8	69.3	8.6	64.8	10.5	73.8	6.7
地域の人々の暮らしとの関わり	73.2	6.1	77.6	4.8	74.3	5.2	70.5	7.1	65.2	8.1	75.7	6.2
〇〇文化財、ミシュラン掲載、希少性等、その観光対象の価値	73.9	9.5	66.7	13.3	81.4	6.2	73.8	9.3	73.3	9.0	74.3	9.5
見どころとなるスポット	80.4	5.5	81.9	4.8	83.3	5.2	78.1	6.0	73.3	7.6	82.9	4.3
イベントや行事	78.1	5.2	74.8	4.8	82.9	6.2	77.4	5.0	76.2	5.2	78.6	4.8
郷土料理・銘菓など	85.0	4.4	83.8	5.2	89.0	1.9	83.6	5.2	81.0	5.2	86.2	5.2
現地で体験できること	86.8	3.0	89.5	1.4	87.1	2.4	85.2	4.0	80.0	3.8	90.5	4.3
地元の伝統工芸品など	83.7	2.7	84.3	1.9	88.1	2.9	81.2	3.1	77.1	3.3	85.2	2.9
近隣の観光スポット・モデルコースなど	83.7	3.8	92.4	1.0	85.7	3.8	78.3	5.2	76.2	5.2	80.5	5.2
日本独自の精神や文化（作法・参拝方法など）	84.0	1.6	83.3	0.0	89.7	1.3	81.4	2.6	76.9	3.8	85.9	1.3
文化財に関する宗教的背景	75.0	7.4	76.9	6.4	76.9	7.7	73.1	7.7	67.9	7.7	78.2	7.7
文化財の修復・保全方法	70.2	8.0	76.9	11.5	67.9	9.0	67.9	5.8	62.8	6.4	73.1	5.1
文化財の基礎情報（寸法、大きさ、建築様式など）	76.6	4.2	78.2	5.1	75.6	2.6	76.3	4.5	69.2	5.1	83.3	3.8
地理的、地形的、地質学的な情報	80.3	4.2	77.3	7.6	87.9	3.0	78.0	3.0	77.3	6.1	78.8	0.0
国立公園の基礎情報（面積、指定年月日）	80.7	5.3	80.3	6.1	89.4	3.0	76.5	6.1	74.2	6.1	78.8	6.1
地域に生息する動植物の情報	74.2	6.1	83.3	4.5	74.2	7.6	69.7	6.1	62.1	4.5	77.3	7.6
温泉における医学的な効能	71.2	9.5	68.2	9.1	68.2	10.6	74.2	9.1	66.7	12.1	81.8	6.1
博物館・美術館の展示情報（常設展・企画展）	76.9	5.3	78.8	1.5	77.3	4.5	75.8	7.6	71.2	9.1	80.3	6.1
食文化（レストラン）のハラール・ヴィーガン対応情報	58.0	23.9	40.9	37.9	72.7	13.6	59.1	22.0	63.6	18.2	54.5	25.8

調査資料

調査票／提示解説文

日本の観光地の解説文についてお聞きします

Q1 ウェブサイト、パンフレット、看板などを現地で見るときの各要素はどの程度重要と考えますか (SA)					
	重視する	まあ重視する	どちらともいえない	あまり重視しない	重視しない
文章量が適切であること	1	2	3	4	5
読みやすい解説文であること	1	2	3	4	5
知らない・理解しづらい単語や表現がないこと	1	2	3	4	5
普段読み慣れている英語表現・言い回しであること	1	2	3	4	5
知りたい情報が得られる解説文であること	1	2	3	4	5
情報が整理されている（簡潔に表現）こと	1	2	3	4	5
より興味が深まるような解説文であること	1	2	3	4	5
フォント、レイアウトが統一されていること	1	2	3	4	5

解説文をお読みいただき各問にお答えください

観光地に行ってみるウェブサイト（スマホやタブレット）、パンフレット、現地の看板などに書かれたものと考えてください

Q2 この解説文を読んで、どのように感じましたか (SA)					
	そう思う	まあそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
文章量として適切だ	1	2	3	4	5
読みやすい解説文だ	1	2	3	4	5
この文で解説している対象を説明する上で適切な表現だ	1	2	3	4	5
知らない人名、地名等について、詳細に説明されている	1	2	3	4	5
専門的な用語の使用が無く、読みやすい	1	2	3	4	5
知りたい情報が含まれている解説文だ	1	2	3	4	5
情報が簡潔に整理されている	1	2	3	4	5
表記スタイル・レイアウトなど、解説文の見た目に違和感がない	1	2	3	4	5
興味深い内容である	1	2	3	4	5



(あまり思わない・全く思わないと回答した人に)	多すぎるから	短すぎるから
なぜ適切でないと感じましたか(SA)	1	2

Q3 この解説文について、よくない点、改善してほしい点があれば、どのようなことでも結構ですので印象をご記入ください（英語でご回答願います）
<事業解説文についてのみ>

Q4 この解説文を読んだことによって、この観光地についての印象はどのように変化しましたか (SA)					
	そう思う	まあそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
この場所が魅力的に感じた	1	2	3	4	5
もっと長い時間滞在したくなった	1	2	3	4	5
再度訪れたいくなった	1	2	3	4	5
他の地域の解説文も読みたくなった	1	2	3	4	5
周辺の観光施設に足を運びたくなった	1	2	3	4	5
有料での体験をしたり、関連商品を購入したくなった	1	2	3	4	5
もっと深く知りたくなった（調べたくなった）	1	2	3	4	5

観光地で見えるウェブサイト、パンフレット、看板などから得る情報についてお聞きします

Q5 観光地ではどのような情報を期待しますか					
<全員回答>	期待する	まあ期待する	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない
施設概要	1	2	3	4	5
その観光対象にまつわる歴史や物語	1	2	3	4	5
教養・雑学・豆知識が得られる	1	2	3	4	5
地域の人々の暮らしとの関わり	1	2	3	4	5
〇〇文化財、ミシュラン掲載、希少性等、その観光対象の価値	1	2	3	4	5
見どころとなるスポット	1	2	3	4	5
イベントや行事	1	2	3	4	5
郷土料理・銘菓など	1	2	3	4	5
現地で体験できること	1	2	3	4	5
地元の伝統工芸品など	1	2	3	4	5
近隣の観光スポット・モデルコースなど	1	2	3	4	5
<文化財解説文回答者のみ>	期待する	まあ期待する	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない
日本独自の精神や文化（作法・参拝方法など）	1	2	3	4	5
文化財に関する宗教的背景	1	2	3	4	5
文化財の修復・保全方法	1	2	3	4	5
文化財の基礎情報（寸法、大きさ、建築様式など）	1	2	3	4	5
<自然公園解説文回答者のみ>	期待する	まあ期待する	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない
地理的、地形的、地質学的な情報	1	2	3	4	5
国立公園の基礎情報（面積、指定年月日）	1	2	3	4	5
地域に生息する動植物の情報	1	2	3	4	5
<観光地解説文回答者のみ>	期待する	まあ期待する	どちらともいえない	あまり期待しない	期待しない
温泉における医学的な効能	1	2	3	4	5
博物館・美術館の展示情報（常設展・企画展）	1	2	3	4	5
食文化（レストラン）のハラール・ヴィーガン対応情報	1	2	3	4	5

【自然公園】釧路湿原・マンモス（既存解説文）

Mammoth

It is thought that mammoth came to Hokkaido with many other animals over a land bridge connecting Hokkaido with the Eurasian continent during the Wisconsin Glacial Episode (several tens of thousands of years ago). The mammoth had long tusks and a bulge on the center of its head with a waist half the height of its shoulder. The mammoth ate grasses, branches, and mosses in the tundra area and coniferous forest zone, and its body surface was covered with long brown hairs about 30 to 40 cm in length to resist the cold. This is a replica which was modeled on fossils that were discovered in Russia. Its size is 3.5 m in length, 2.9 m in height with 2.5 m long tusks. Fossils of mammoth teeth have been discovered at about ten places including Yubari city and Cape Erimo in Japan.

【自然公園】釧路湿原・マンモス（事業解説文）

Mammoth

The woolly mammoth (*Mammuthus primigenius*) migrated from Eurasia to Hokkaido around 30,000 years ago, during an especially cold period of the last ice age. Sea levels fell, and glaciers advanced to create a bridge connecting the island of Sakhalin, north of Hokkaido, to the Eurasian continent. Several animal species migrated from Eurasia to Hokkaido during that period. Some, like the Siberian salamander, still inhabit the Kushiro area today.

The woolly mammoth was around the same size as an African elephant. It was well adapted to the cold; its body was covered in a layer of long, coarse hairs with a shorter furry underlayer. Fossilized mammoth teeth were discovered in several locations near Kushiro, including Cape Erimo to the south. This skeleton is a replica, modeled on fossilized mammoth bones discovered in Siberia. It is 3.5 meters long and 2.9 meters high, with 2.5-meter-long tusks.

【自然公園】 富士箱根伊豆国立公園・概要 (既存解説文)

Fuji-Hakone-Izu National Park

The Fuji-Hakone-Izu National Park is quite extensive, and consists of four districts: “Mt. Fuji District,” “Hakone District,” “Izu Peninsula District,” and “Izu Islands District.”

Located in the Fuji Volcanic Zone stretching from the Pacific Ocean to central Honshu, the Park offers a variety of natural scenery including mountains, lakes, ponds, forests, seacoasts, and islands of volcanic origin.

History as a national park : 1936 - Designated as Fuji-Hakone National Park.

1955 - Izu Peninsula District was incorporated.

Renamed as Fuji-Hakone-Izu National Park.

1964 - Izu Islands District was incorporated.

Park Area : 121,695 hectares (Land area only)

【自然公園】富士箱根伊豆国立公園・概要（事業解説文）

Fuji-Hakone-Izu National Park

Hakone is part of Fuji-Hakone-Izu National Park, which stretches from the slopes of Mt. Fuji to the Izu island chain in the Pacific Ocean. Designated in 1936 and expanded twice—the Izu peninsula was added in 1955 and the Izu islands in 1964—the park welcomes the largest number of visitors of any national park in Japan. All of its major features are either volcanoes or have geological features formed from volcanic eruptions.

National park status protects and preserves the natural landscape, and the level of conservation mandated varies by area. The strictest rules apply to Special Protection Zones where no structures may be built and visitors must refrain from taking rocks, plant specimens or anything else out of the zone. Special Protection Zones in Hakone include Mt. Kami, Mt. Shimofutago, Mt. Kintoki, Mt. Yusaka, the Sengokuhara wetlands, and the headwaters of the Sukumo River. Park rangers and volunteers clean and maintain the park, and signboards and roadside placards are required to meet certain aesthetic requirements. Even the signs for familiar convenience stores have a different color scheme here than elsewhere.

【自然公園】 大山隠岐国立公園_名水百選の塩釜冷泉 (既存解説文)

Shiogama Cold Spring – one of Japan’s Top 100 Springs.

This cold spring is in a valley 520m above sea-level, at the foot of Naka-Hiruzen Mountain. Measuring 5m from North to South, 12m from East to West and 1.9m at its deepest point, it has a volume of 60m² and is roughly the shape of a gourd. The spring produces 300l of Water every second, at roughly 11°C, both of which barely change during the year.

Authorizer / Ministry of the Environment

Date of Authorization / 22nd July 1985 (Showa 60)

Administrator / Maniwa City

【自然公園】 大山隠岐国立公園_名水百選の塩釜冷泉 (既存解説文)

Shiogama Spring

This small, gourd-shaped pool is the wellhead of Shiogama Spring, where 300 liters of cool water bubble up from the ground every second. The spring is 1.9 meters at its deepest point and stays around 11° C year-round.

Cold springs are often found near volcanic mountains, where rainwater seeps down through the andesite and hardened ash before emerging around the base. This spring lies at the foot of Mt. Naka-Hiruzen, and visitors sometimes stop at the fountain near the trailhead to fill their bottles as souvenirs.

The water of Shiogama Spring has a very low mineral content and is known for its pure, neutral taste. It supplies water to some 600 households. Other residents regularly collect it for drinking, cooking, and preparing tea and coffee.

On the approach to the spring, visitors may note a twisted straw rope with dangling white paper strips, an ornament that marks Shinto sacred spaces. Shiogama Spring has long been venerated by locals for its importance to Hiruzen’s agriculture: as a tributary of the Asahi River, Shiogama Spring provides dependable water for irrigation. Every June 20, residents hold a ceremony to revere the spring’s abundance and to pray for a bountiful harvest.

Some unusual plant and animal species make their home in Shiogama Spring. One of them is the monoaragai (*Radix auricularia japonica*), a freshwater snail distinguished by its wide-rimmed, translucent brown shell. In Japanese, the name means “the cleaning snail”—a reference to its consumption of algae and decaying organic matter, which keeps the pool cry

【観光地】岡山後樂園・概要（既存解説文）

One of the Three Great Gardens of Japan, Okayama Korakuen is a cultural heritage site for the world to treasure

In 1687, Ikeda Tsunamasa, daimyo (feudal lord) ordered his vassal Tsuda Nagatada to begin construction of Okayama Korakuen. It was completed in 1700, and it has retained its original appearance from the Edo Period up to the present day, except for a few changes by various daimyo. Korakuen is one of the few Daimyo gardens in the provinces where historical change can be observed, thanks to the many Edo Period paintings and Ikeda Family records and documents left behind.

The garden was used as a place for entertaining important guests and also as a retreat for daimyo, although regular folk could also visit on certain days. In 1884, ownership was transferred to Okayama Prefecture and the garden was opened to the public. The garden suffered severe damage during the floods of 1934 and during World War II bombing in 1945, but has been restored based on Edo Period paintings and diagrams. In 1952, Korakuen Garden was designated as a Special Place of Scenic Beauty under the Law for the Protection of Cultural Properties, and is managed as a historical cultural asset to be passed to future generations.

【観光地】岡山後楽園・概要（事業解説文）

Introduction to Okayama Korakuen Garden

Okayama Korakuen is regarded as one of the three “great gardens” of Japan. The spacious garden, situated at the rear of Okayama Castle, was first constructed by Ikeda Tsunamasa (1638–1714), the fourth lord of the Okayama domain. The garden was a source of relaxation and place of leisure for the Ikeda family through the generations they served as lords of the domain, and its scenic beauty has been carefully preserved. The inner and outer garden stretches over 14 hectares, the result of gradual expansion continuing until the end of the Edo period (1603–1867). Ownership of Korakuen was transferred from the Ikeda family to Okayama Prefecture in 1884 and the garden has been open to the public ever since. Although many of the buildings within Korakuen were destroyed by fires during World War II or damaged in natural disasters, a number of the structures have been restored based on historical documents. When strolling through the garden today, visitors can appreciate various recent innovations as well as features that are parts of Korakuen’s historical legacy.

Korakuen is special for the wide range of landscapes it presents. It is a stroll garden, dotted with buildings of various kinds and other points of interest. The view from the east side of the Enyo-tei tea house is bright and expansive, opening out on the garden’s lawns, pond, and dramatic borrowed scenery of Mt. Misao beyond it. There is a meandering stream and diverse groupings of trees and plants, all tied together in a harmonious whole. During the Edo period, the resident daimyo lord is thought to have taken pleasure in viewing the grounds from within the buildings. Today, visitors can enjoy the same views by standing at the front of the buildings. The tea houses and other structures are open to the public at certain times during the year. The stroll garden, a style of garden that developed during the Edo period, is designed in such a way as to enhance enjoyment of the sights and sounds of nature while walking along its paths, around a pond, and up and down its hills.

Okayama Korakuen is located in Okayama, the capital of Okayama Prefecture. The garden offers beautiful scenery throughout the year, with particular highlights in each season. Cherry blossoms are the feature of spring spanning late March and early April, and irises in June and lotuses in July are the attractions of summer. The onsite rice paddies are planted in the spring, tended in the summer, and harvested in the fall. Autumn, when the foliage of the garden turns to striking hues, is one of the most popular times to visit. Come winter, the garden’s colors are more somber, on rare occasions touched by snowfall.

Access

The Main Gate to the garden is on the northwest side of the grounds, a 15-minute bus ride from Okayama Station. Korakuen can also be accessed via the South Gate, located a five-minute walk across from Okayama Castle.

【観光地】岡山後樂園・能舞台（既存解説文）

Noh Stage and Eisho

The rooms around the Noh Stage were used to watch the Noh performances or to treat guests. Ikeda Tsunamasa, who built the garden, vassals, and townspeople also watched Noh performances from here. It was rebuilt at the time of the succession of the next lord (Tsugumasa). After being burnt to the ground in World War II, it was restored to its original layout.

【観光地】岡山後樂園・能舞台 （事業解説文）

Noh Stage

Noh, a traditional form of theater that showcases classical Japanese drama and dance, is performed on an open-air stage at Okayama Korakuen Garden. Surrounding buildings including the Eisho-no-ma and the Suminagashi-no-ma serve as seating for the audience; these structures are connected by corridors to other significant buildings in the garden including the Enyo-tei House and the Kakumei-kan Hall.

The outdoor Korakuen Noh Stage offers visitors the opportunity to experience the art form the way it was originally staged. In the past, noh performances were often held on the grounds of temples and shrines, but today it is more common for the stage and audience seating to be provided within a single building.

The daimyo lord who built the garden, Ikeda Tsunamasa (1638–1714), enjoyed watching noh performances and sometimes performed the art himself for the enjoyment of the families of his retainers and folk of the castle town/domain. However, his successor Ikeda Tsugumasa (1702–1776) was not as interested in noh theater and reduced the size of the surrounding buildings. In 1945 the garden, stage, and auxiliary buildings were destroyed in an air raid. The current stage and garden are the result of a project, undertaken and completed in 1958, to reconstruct these features based on their eighteenth-century configuration.

Traditionally, noh was performed in front of an old pine tree, which was said to be the abode of the gods. Most noh stages today, including the one at Korakuen, continue this tradition by featuring an image of a pine tree on the wall behind the stage. Artist Ikeda Yoson (1895–1988), a skilled Nihonga (Japanese-style) painter of Okayama, painted the tree for the rebuilt Korakuen stage as well as the accompanying young bamboo thicket.

To the left of the stage is the *hashigakari*, a diagonal bridge connecting the backstage to the main stage. It can be used to emphasize the entrance of the actors as if they are coming from a faraway place. Three small pine trees placed in order of ascending height stand along the bridge, further enhancing the appearance of depth. A bed of white pebbles surrounds the stage to reflect the light and better illuminate the actors onstage. Facing the stage across the pebbled area is the Eisho-no-ma, the room where the lord and people in attendance would sit.

Noh and Kyogen (comic interlude) performances continue to be held several times a year at Korakuen, which also hosts performances by noh schools from other parts of Japan.

【観光地】岡山後楽園・八橋・カキツバタ（既存解説文）

Japanese Iris Garden and Yatsubashi Bridge

In early June, beautiful white and purple flowers bloom here giving a special atmosphere to the rainy season. Japanese irises are to be found next to Yatsubashi Bridge, which spans the Kyokusui (Meandering Stream), making for an artistic visual feast reminiscent of the Azumakudari (east-going) chapter in the Tale of Ise.

【観光地】岡山後楽園・八橋・カキツバタ（事業解説文）

Yatsubashi Bridge and Japanese Irises

The Yatsubashi Bridge is a bridge consisting of eight planks that zig-zag over the stream (*kyokusui*) that meanders through the garden just south of the Ryuten Rest House. It is flanked by purple and white Japanese “rabbit-ear” irises (*kakitsubata*), which grow in water near the bridge and bloom in early May.

The combination of the bridge and the shallow-flowered irises is inspired by a poem in *The Tales of Ise*, a tenth-century classic of Japanese literature, in which the protagonists stop to rest at a marsh with an eight-planked bridge. The poem itself was inspired by the Japanese irises that were in bloom in the marsh, and the five verses of the poem begin with the five syllables that make up the flower’s name: “ka,” “ki,” “tsu,” “ba,” and “ta.” The poem incorporates this wordplay while expressing the longing for their families that the travelers feel while far away on a journey.

【文化財】増上寺・経蔵（既存解説文）

Sutra Repository

Tangible Cultural Property of Tokyo

The repository for Buddhist scriptures was rebuilt in 1802. Until recently it housed a copy of the Tripitaka canon that was donated to the temple by Shogun Tokugawa Ieyasu and is designated an Important Cultural Property of Japan.

【文化財】増上寺・経蔵（事業解説文）

Kyozo Sutra Repository

This repository for Buddhist sutras was originally constructed in 1613 to house a sutra collection donated to Zojoji Temple by the first Tokugawa shogun, Ieyasu (1543–1616). The powerful ruler spent over 10 years gathering the 18,309 volumes that make up three editions of the Buddhist canon—one each from the Song (960–1279) and Yuan (1271–1368) dynasties of China, and one from the Korean kingdom of Goryeo (918–1392). The building was moved to its present location in 1802, where it was rebuilt in the dozo-zukuri style, with thick earthen walls finished in plaster to protect it from the fires that frequently swept through Edo.

The sutras were stored in a rinzo, a large, octagonal cabinet (approximately 6 meters high and 6 meters in diameter) that revolves on a central axis—a style that was introduced to Japan from China in the mid-thirteenth century. Worshippers use the beams at each corner to rotate the structure. Moving the cabinet in one full clockwise rotation is believed to be the equivalent of reciting all the sutras stored on the shelves inside. When literacy rates were low, rinzo allowed illiterate believers symbolically to receive the benefits of reading the sutras. Turning the cabinet is no longer permitted, as it is fragile, and the three collections of sutras, which are Important Cultural Properties, have been transferred to a more secure location.

A statue of the Chinese layman Fu Xi (497–569), who is credited with inventing rotating sutra cabinets, sits at the entrance of the repository, flanked by his two

【文化財】 増上寺・三解脱門 (既存解説文)

Sangedatsumon (Main Gate)

Important Cultural Property of Japan

The gate that is the celebrated public face of Zojoji was constructed in 1622, and is the sole remaining temple structure from the early Edo period. The name of the gate, sangedatsu, means liberation from the three earthly passions – greed, hatred, foolishness – which is symbolically attained by passing through the gate. Enshrined on the upper floor is an image of Gautama Buddha flanked by two attendants, and statues of the sixteen arhats, a legendary group of perfected practitioners.

【文化財】 増上寺・三解脱門 (事業解説文)

Sanmon Gate

This massive gate was built in 1622 by the chief carpenter to the shogun. It is the only original building on the Zojoji Temple grounds. The full name of the gate, Sangedatsumon, means liberation from the three worldly afflictions of greed, anger, and ignorance, and those passing through it are purged when they enter the temple.

The second floor of the 21-meter tall gate, which is closed to the public, enshrines a statue of Shakyamuni, the historical Buddha, flanked by two bodhisattvas and 16 arhats, the most dedicated of the Buddha's disciples, each carved with a distinct facial expression. The statues are thought to date from the early Edo period (1603–1867). A statue of the Chinese layman Fu Xi (497–569), who is credited with inventing rotating sutra cabinets, sits at the entrance of the repository, flanked by his two sons.

The elaborate style of the gate's construction, with its pent roof on the lower section and a hip-and-gable roof above, was adopted from Chinese architecture of the sixth century, around the time when Buddhism was introduced to Japan. The simpler design of the second-floor balustrade reflects a more Japanese architectural aesthetic. The bright vermilion lacquered exterior was one of the most famous landmarks of Edo (now Tokyo).

The Sangedatsu gate does not have the two fierce Nio guardian statues that are usually found at the entrance of many Buddhist temples. This is because Zojoji is a Jodo (Pure Land) sect temple. In Pure Land Buddhism all comers on the road to salvation are welcomed.

A ten-year restoration project of the gate is scheduled to begin in April 2025.

【文化財】 増上寺 宝物展示室・五百羅漢 (既存解説文)

“Five Hundred Arhats” painted by Kano Kazunobu

●Kano Kazunobu

Kano Kazunobu, a late Edo-Period Japanese painter, was born at Edo (present Sumida-ku) in 1816. His real name is unknown but commonly known as Toyojiro. With his art name “Kenyusai”, he learned the style specific to Tsutsumi-torin School, Shijo School and Tosa School, and later became a pupil of Kano Soen Akinobu. Kazunobu was married to Henmi Yasu in his mid-twenties and was adopted into his wife’s family. He became well known for Buddhist painting, and was given the rank of Hokyo after completing the wall and ceiling paintings of Naritasanfuduson, and he was later elevated to the rank of Hogan. The epic “Five Hundred Arhats” was initiated in 1854, but shortly after his accomplishment of the 96th scroll, Kazunobu died in 1863 at the age of 48.

●Five Hundred Arhats

Kazunobu was a passionate Buddhist. In order to mark the culmination of his religious passion, he came up with the idea that he is commissioned by the Buddhism priest of Zojoji Yamauchi Genkoin (an affiliated temple) to create Five Hundred Arhats. He drew up an unprecedented exceptional set of 100 scrolls depicting 500 arhats, which were designed in pairs, each pair features 10 disciples on the basis of his famous paintings, such as Sixteen Arhats and Eighteen Arhats. He created huge paintings measuring 172 cm high and 85cm wide fully mounted, with the depiction of the daily lives and deeds of arhats, in which, as an example, youthful monks and relatives attending memorial service are gorgeously painted.

Five Hunderd Arhats depicts worldly desires and ways to extinguish or overcome them. His delicate painting technique provides enough visual clues to trigger the image of the ambience and the horror that is commonly presented in the entirety. His unique style was greatly influenced by the Kano School and Shijo School, in line with Chiaroscuro, a western drawing method which is used to create a fantastic effect of contrasted light and shadow. His presentation is similar to the late Edo-Period artists, such as Hokusai and Kuniyoshi, in unconventional eccentricity and dynamism. This work clearly proves to have the same periodical and artistic background as those artists.

It is believed that Kazunobu had spent 10 years to accomplish the Five Hundred Arhats. In the meantime, he did not produce many works. He died of illness at the age of 48 after completing scroll 96. Later on, his wife, Myoan, and his pupil, Kazuyoshi, finalized the last four scrolls that were dedicated to Zojoji in 1863.

【文化財】 増上寺 宝物展示室・五百羅漢 （事業解説文）

Five Hundred Arhat Scrolls

A selection from a remarkable collection of 100 scrolls by the late Edo period painter Kano Kazunobu (1816–1863) is displayed on a rotating schedule at the temple's Treasures Gallery. Kazunobu was a devoted Buddhist renowned for his religious paintings. In 1854 he was commissioned by a priest from Genkoin Temple, one of Zojoji's subsidiary temples, to create paintings of the daily lives of 500 arhats, the most accomplished and dedicated of the historical Buddha's disciples.

The complete series, Five Hundred Arhats, depicts worldly desires and ways to overcome them. Some scrolls are intimate scenes of the arhat's private lives, showing them bathing, studying, or shaving. Others show them with strange "sacred beasts," or floating over horrific scenes depicting the hellish fates awaiting those who lack piety—floods, earthquakes, molten pools, and freezing ponds. Kazunobu was a member of the Kano school of painting. This school merged the ink and brushwork of Chinese painting with the more colorful, decorative patterns of Japanese art. Its use of light and shade hints of chiaroscuro. His unconventional eccentricity and dynamism is similar to that of other Edo-period masters, such as the woodblock artists Hokusai (1760–1849) and Kuniyoshi (1798–1861).

Kazunobu spent ten years working almost exclusively on the scrolls. He died after finishing the 96th scroll, when he was 48 years old. The final four were completed by one of his students under the direction of his wife, and the collection was dedicated to Zojoji in 1863. A hall to exhibit the scrolls was built just inside the Sanmon Gate in 1878, but it was destroyed in the 1945 air raids. Fortunately, the scrolls survived, possibly because they were stored in the sutra repository, which was not damaged in the war.

Ten scrolls, each measuring 172 centimeters by 85 centimeters, from the set are displayed in the Treasures Gallery and changed every three to four months.